

1年生のみなさんへ

明和高校の「総合的な探究の時間」は、「課題探究基礎（MC）」として開設されています。MCとは、**明和コンパス**の略です。このノートも**MCノート**といいます。

コンパスとは羅針盤、生きていくうえで必要とされる知恵を得るための指針を意味しています。これからの時代は、行き先不透明な時代です。1年間の活動を通して、自らの力で身近な課題を発見し、その課題の解決に向けて仮説をたて検証していく探究の面白さを知ってほしいと思います。さらに、検証結果を考察して発信していく力を磨き、このMCで身に付けた力を、2年生で取り組む「課題探究」につなげていってください。

1年間で2期に分けて、以下の発表形態で主体的に探究活動に取り組んでいきます。

I 期 スピーチ
「日本を知る」

II 期 プレゼンテーション
「世界の諸問題」

I期は、「日本を知る」をテーマに、日本の歴史、文化、芸術などについて探究活動を行います。そして、その探究した内容を基に発表原稿を作成し、スピーチ大会の形式で自分の意見を発表します。自分自身の考えや思いをどのように表現し、聴く人たちに訴えることができるかを追究していきます。

II期は、「世界の諸問題」の分野からテーマを設定します。テーマについて探究し、分析と考察を繰り返し、テーマの本質、問題点、今後の課題を見極めます。その成果をプレゼンテーション方式で発表し、いかに聴衆に分かりやすくそのテーマの内容を伝え、問題意識を共有できるかを追求していきます。

MCの注意事項

- 1 自分の常識、判断を絶えず疑ってかかることからスタートする。
- 2 班での活動では、言語力(コミュニケーション能力)と協調性を発揮し、合意形成を図りながら独善的ではない積極的な態度で取り組むよう心掛ける。
- 3 資料収集は、インターネットの情報だけに頼らず、図書館などを利用し、広範囲かつ多角的に収集する。また、情報を鵜呑みにせず、必ず違う立場の意見を対比させながら、自分の頭で考えることを心掛ける。
- 4 統計データやグラフなどは、前提条件や統計方法により全く違った分析結果になる。また、意図的に操作されたデータもあるので、これらのことを理解したうえで参考資料とする。
- 5 発表する内容をまとめるときは、誰かの文章を引用するのではなく、必ず自分自身の考えを自分自身の表現で文章にまとめる。
- 6 発表をするときには、聴衆に自分の考えが伝わるように工夫し、資料や原稿に書かれている内容をただ読みあげるだけの発表は絶対しない。
- 7 活動の中で得た資料やデータなどは、必ず各自の『探究ノート』に書き留めておく。

OR ① 課題探究とは

課題探究とは、対話を通じてさまざまな観点から物事を考え、課題（答えのないもの）を発見し、複数の方法を通して検討することで、課題の答えを導き出すものです。すなわち、現在ある答えを絶対視せずに、新たな視点などから答えを導き出し、さらに、スパイラルにその答えに対して、新たな問いをもち、調査・観察・実験を進めていくことです。

実は、こうした行為は、約 2500 年前の古代ギリシャの時代から行われているのです。古代ギリシャでは、一部の哲学者が「すべてのおおもと（万物の根源）」とは何か？という壮大な課題の答えに挑戦していました。今なら、皆さんの中には「素粒子（物質を構成する最小の単位）」と答える人もいるでしょう。

しかし、この時代に、そんな概念は全くありません。しかし、そんな中でも、ギリシャの哲学者たちは考えました。そんなギリシャ哲学者たちを 5 人紹介します。

a. タレス（紀元前 624 年頃～紀元前 546 年頃）

編集の都合上
不掲載とさせていただきます。

「哲学の祖」と呼ばれるタレスは、それまでは「万物は神々により創造された」などといった神話・宗教的な説明に対し、自然の観察や考察に基づいて神話に頼らない合理的な説明を試みました。そして、「万物の根源を水」とし、ほかの一切の事物はすべて水より自然的に生じると説きました。さらに、タレスは天文学の創始者、幾何学の導入者としても知られ、日食の予言、ピラミッドの高さの測定、円が直径によって 2 等分される（「タレスの定理」）ことなどいくつかの定理を発見したといわれています。

b. ピタゴラス（紀元前 582 年～紀元前 496 年）

編集の都合上
不掲載とさせていただきます。

ピタゴラスは、教団を組織し、靈魂の不滅、輪廻、死後の応報を信じ、魂を鎮める音楽と、永遠不変の真理を教える数学を重視しました。「万物の根源は数」とし、数の関係によって秩序づけられると考えました。そして、あの有名な「ピタゴラスの定理」を発見したのです。なお、ピタゴラスはなぜか、豆をたいへんに嫌い、そのためピタゴラス教団では、豆を食べない規則が全員に強制されたそうです。

c. ヘラクレイトス（紀元前 540 年頃～紀元前 480 年頃）

編集の都合上
不掲載とさせていただきます。

ヘラクレイトスは、「万物の根源を火」とし、すべては永遠に生滅・変化し（万物流転）、あらゆる動と生は対立者の相克から生まれる（戦いは万物の父）と説きました。このように、万物が常に移り変わる中で、絶対的な万物を支配するものを「ロゴス」とし、万物は「ロゴス」に従って常に変化し続けているとしました。

d. エンペドクレス (紀元前 490 年頃～紀元前 430 年頃)

編集の都合上
不掲載とさせていただきます。

エンペドクレスは、タレス、ピタゴラス、ヘラクレイトスとは異なり、万物の根源は一つではなく、四つ存在するとし、「万物は火、水、土、空気」からなり、愛によって結合し、憎しみによって分離し、世界は愛憎による結合・分離の4期を経てもとに復すると説きました。彼を記した伝記には、死者をよみがえらせたとか、神としてあがめられるため火山エトナの火口に身を投げて死んだとかという話までが伝えられています。

e. デモクリトス (紀元前 460 年頃～紀元前 370 年頃)

編集の都合上
不掲載とさせていただきます。

デモクリトスは、世界は「充実体」と「虚空」で成り立っており、「充実体」が「虚空」に分割されることにより複数のもので存在すると考えました。そうして次々に分割してゆくと、これ以上分割できない最小の実体(「原子」)が現れると考え、「万物の根源を原子」としました。なお、デモクリトスはこの原子論の考えを徹底し、魂さえも原子の集合だと考え、魂は「火(熱)」の原子の集合だと主張しました。

こうした哲学者に共通して言えることは、彼らは神話的世界観を排して、自然の世界は神々の恣意的な働きに左右されるものではなく、それ自体で確固とした秩序をそなえた存在であり、また、その秩序は人間の観察と思考によってとらえられると考えたことです。こうした彼らの探究心により自然哲学が生まれていったのです。

5人の哲学者の探究心はいかがでしたか。紙面の関係であまり詳しくは紹介できていませんが、彼らが「すべてのおおもと(万物の根源)」は何かという壮大な課題の答えに挑んでいった姿勢は、これからみなさんが課題研究を進めていく上でとても参考になると思います。

世の中は、まだまだ知らないことだらけです。知らないことが、わかるだけでもとても楽しいと思いませんか。それも自分の力で解明していくのですよ。

正解がないと言うことは間違いもないということです。どんどんチャレンジをして、「課題探究」に取り組んでください。

では、ここで問題です。あなたは「万物の根元」は何だと考えますか？

※ アルキメデスは、お風呂に入った時、水が湯船からあふれるのを見て、「アルキメデスの原理」を発見し、「ヘウレーカ(ηὕρηκα!)、ヘウレーカ!(わかった! わかったぞ!))」と言ったそうです。

「万物の根源」について答えることができたでしょうか。多くの人は、答えをだすのに随分と悩んだと思います。なぜ、悩んだのでしょうか。それは、あなたが、古代ギリシャの時代よりもたくさんの知識をもっているからです。その知識量でもって答えを導き出したのではないのでしょうか。古代ギリシャの哲学者たちは、この課題に対して知恵で臨んだと思います。ここで、知識と知恵の違いをまとめてみましょう。

- ・知識…知ること。認識・理解すること。また、ある事柄などについて、知っている内容。
- ・知恵…物事の道理を判断し処理していく心の働き。物事の筋道を立て、計画し、正しく処理していく能力。

知識と知恵は随分と違うことがわかると思います。では、この知恵をつけるためにはどうしたらよいのでしょうか。それは、教科の学習を通じて、しっかりと知識を身に付け、その知識を使って様々な課題解決に向けて努力しながら知恵をつけていくことです。

【コラム1】課題探究のスタートは「無知の知」から

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

古代ギリシャでは、さまざま哲学者が活躍しました。ソクラテス（紀元前 469 年頃～紀元前 399 年）もその一人です。ソクラテスは、アポロンの神託を通じてもっとも知恵のある者とされましたが、ソクラテスはこれを自分だけが「自分は何も知らない」ということを自覚したといいます。そして、自らの無知を自覚することが真の認識に至る道であるとし、これを真理探究への基本になる考え方としました。

ソクラテスの言うように、「私たちは知っているようで、実は何も知らない」のです。だから、絶え間ない探究をしていくのです。この「課題探究」もまさしくこうした時間なのです。知らないことがあるのは恥ずかしいことではありません。ソクラテスが言うように「知らないことを知らない」いわゆる「知ったかぶり」をする方が恥ずかしいのです。

「課題研究」は答えのない課題への挑戦です。「知る」ことにより、どんどん探究が楽しくなっていくはずですよ。

【コラム2】アインシュタインやホーキングズ博士がなぜあそこまでの科学者にあり得たのか？

ホーキングズ博士の著書『ビッグ・クエスチョン』（NHK 出版）には、アインシュタインとホーキングズ博士がなぜ、あれだけの物理学者になりえたのかについて書かれています。その一部を要約する形で紹介したいと思います。

「それは、彼ら（アインシュタインとホーキングズ博士）が乳幼児の心を持ち、何でも知りたがったからだ。そして、世の中に起こっていることを当たり前の事実として受け止めるのではなく、なぜ、そうなのかと問いつめ、その間の最善解を求めるためにひたすら努力したことにある。

そもそも人は探究的な生き物である。地球上の中で、自分の体にするどい牙や爪、羽があるわけでもない。非常に弱い生き物なのである。なぜ、そのような生き物である人間が生物界の頂点にいられるかというと、それは、常にその場その場の環境に適するように創意工夫をしながら生きてきたからだ。だから、我々の脳にはすでにそうしたものが身に付いている。いつの間にか、誰かがこれが正解、これ以外は誤りと人が判断したために、正解のみの答えを覚えるだけになってしまった。

地球上ではいまだ正解を見いだせない課題が山積みしている。こうした時代に生きていくためにも、先人たちが戦ってきたように課題に対して挑んでいくのではないかと。

どうですか。アインシュタインもホーキングズ博士も普通の人です。ただ普通の人と大きな違いは子供の心を持ち続け、何でも知ろうと努力したことですよ。

課題と言っても地球上の大きな課題はとても難しいです。まずは身近な所にある課題から探究していきましょう。実は身近な課題は地球的な課題につながっているのです。明和高校での課題探究がいつか世界の課題を解決してくれるかも知れません。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

【付録】

【コラム2】を読んでいかがでしたか。アインシュタインもホーキングズ博士もすごい「情熱」と「粘り強さ」を持っていますね。そこで、今の自分にどれだけの「情熱」と「粘り強さ」があるかを知りたくありませんか。そこで、「やり抜く」力をはかるグリット・スケールではかってみましょう。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(参考文献：『GRIT』, 著：アンジェラ・ダックワース, 訳：神崎朗子)

OR ② 「課題探究」と「調べ学習」の違い

皆さんの中で、「調べ学習」と「課題探究」を同じだと思っている人はいませんか。ここでは「調べ学習」と「課題探究」の違いを図解するとともに、具体例を通して、その違いを明らかにしておきたいと思います。

「調べ学習」では、以下の図1のように「問い」を解決するために、情報収集をおこなって答えを導き出すもので、誰かが導き出した答えを見つけるのが調べ学習です。例えば、自分のもっていた疑問を本やインターネットの検索で調べて解決することがこれにあたります。

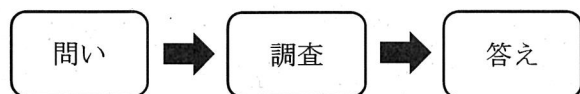


図 1

しかし、この「調べ学習」はあと数年もすると、図2のようになるのではないのでしょうか。「調査」は人の手から「AI」に取って代わり、答えが決まっているものはAIが瞬時に出してくれます。すでに、答えが決まっている大学入試問題も「東ロボくん」プロジェクトのようなAIが解く時代なのです。ちなみに、AIは2019年の大学入試センター試験の英語・筆記（2001点満点）で185点（偏差値64.1）という好成績を達成したと発表されています。

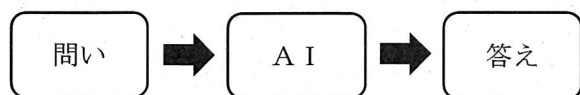


図 2

これに対して、「課題探究」とは、図3のように「問い」に対する答えを見つけ出すために、仮説を立て、その仮説を実証するために調査や実験を行い、答えを導き出していく探究活動のことです。すなわち、現在ある答えを絶対視せずに、新たな視点などから「最善解」を導き出していくことです。「最善解」を導き出すには、「ひらめき」と仲間と共に考える「対話」がとても大切です。

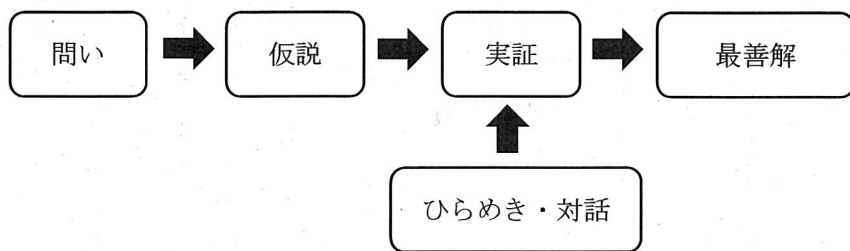


図 3

もう一度、図3を見てください。探究活動を行っていく上で重要なのが出発点となる「問い」です。「問い」といっても質問ではありません。なぜなら、「質問」には「答え」があるからです。ここで言う「問い」は、「なぜ」という疑問のことです。私たちの身の回りには、たくさんの「なぜ」があります。しかし、学校という限られた施設と高校3年間という限られた時間の中で探究活動を行っていくためには、「研究可能な問い（リサーチクエスト）」を立てることが大切です。この「研究可能な問い」を立てるためにも、「知恵」から生まれる「ひらめき」と仲間と共に考える「対話」が重要なのです。

◎「調べ学習」と「課題探究」の具体例

【課題】「明和高校の近くにある護国神社の鳥居にはどういう意味があるのか？」

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(参考文献：京都市立堀川高校（2011）『探究教室』)

【演習】鳥居の例はいかがでしたか。「調べ学習」と「課題探究」の違いがわかりましたか。では、ここでみなさんに問題を与えます。周りの人と相談してもかまいませんから考えてみてください。問. キングクロス駅の写真の問題です。あななを感じる所を 800 字以内で述べなさい。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(2015 年度・順天堂大学医学部入学試験 小論文課題)

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

【挑戦】

問 1

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(2013 年度・東京大学理科Ⅱ類外国学校卒業生特別試験 小論文)

問 2

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(2019 年度・東京大学理科Ⅰ類外国学校卒業生特別試験 小論文)

OR ③ 「課題探究」の流れ

本校では、課題探究は図1のような流れになっています。この図を見てもわかるように課題探究は1年で完結するものではありません。明和高校では、3年間の教育活動を通して、『質の高い探究心』が涵養するようにしてあります。しかし、『質の高い探究心』は簡単に身に付くものではありません。

そこで、「課題探究」が中心となるようにSSH探究科目を、ちょうど三段跳びのホップ、ステップ、ジャンプのように段階的につながるように開設し、その探究科目に授業外で行われる各SSH事業(表1)がつながるように工夫してあります。特に、SSH事業は、毎年改善を図り、明和高校でしか経験できないようなプログラムとしてあります。時期が来ましたら案内をしますので、ぜひ、積極的に参加してください。

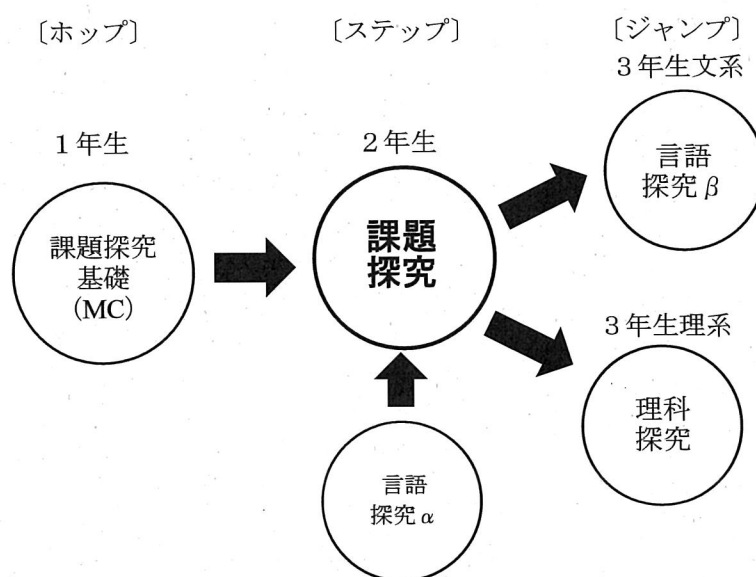


図 1

表 1 主なSSH事業(2019年)

対象学年	時期	事業名	主な内容
1年生	4月	探究活動ガイダンス	日本モンキーセンター所長・松沢哲郎氏の基調講演など
2年生	夏休み	課題探究入門講座	2年生で行う「課題探究」の基礎的な知識に関する講義
1・2年生		課題探究自主講座	「課題探究」理科分野の実験に関するアシスト
全学年	5月	研究成果発表会	午前:「課題探究」ポスター発表, 午後:SSH部の発表など
	夏休み	数学 夏の学校	各大学・研究機関の研究者の講義
		サイエンスツアー	つくば, 神岡, 東大, 京大の4コース
		一日研究員体験	京都大学霊長類研究所・日本モンキーセンターでの研究員体験
		グローバルサイエンス交流会	課題研究(「課題探究」, SSH部, 海外研修など)の英語での発表, 留学生との科学的な交流
	10月	SSH記念講演	最先端の研究に取り組んでいる研究者による講演

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため内容を変更して実施

OR ④ 「課題探究」を始めるにあたってー研究倫理ー

「課題探究」とは、自分が日頃から興味のあることや疑問に思っていることを自らの手で解明していくことです。解明していくのですから、当然答えは存在しません。答えがないものを自分の手で見つけるのですから、ドキドキ・ワクワクして、なんだか心が躍ってしまいそうになります。だから課題研究はとても楽しいのです。

しかし、その一方で、答えのないものに挑戦していくことは、不安との戦いとなります。中には、研究が自分の思い通りに進まずに、心が折れてしまいそうになる場合もあります。そんなとき、どこかで悪魔の囁きが聞こえ、「適当にごまかせばいいじゃん。ごまかしたってバレないよ」など。しかし、私たちの生活の中に倫理（人として守るべき道）があるように、研究にも研究倫理があるのです。

研究倫理と言うと難しく思うかも知れませんが、要するに研究をしていく中で絶対にやってはいけないこと（研究不正行為）なのです。

では、研究不正行為とは、どのような行為を指して言うのでしょうか？それは、次の3点です。

- ・ **ねつ造**…存在しないデータや研究結果などを自分の都合のよいように作り上げる
- ・ **改ざん**…得られた結果やデータを自分の都合のよいように書き換える
- ・ **盗用**…他の研究者のアイデアや方法を、その人に黙って使い、あたかも自分の実績のように振る舞う

こんな行為をして研究成果を出して意味がありますか？何ともありませんよね。もう一度、よく考えてみてください。そもそも研究は答えのない事への挑戦なのです。ですからうまく行かないのが当たり前のことなのです。不正行為をする人は、答えがあるに決まっていると決めつけてかかっているのではないのでしょうか。だから、答えがみつからないとあせってしまい、不正行為に走ってしまうのかもしれない。

そこで、課題研究に取り組むにあたっては、次にあげる5つの基本精神をもって取り組んでください。この基本精神さえもっていれば悪魔の囁きなどは聞こえないはずです。

- ① **ウソをついてはいけない**
- ② **エビデンス（証拠・根拠）を持った客観的なデータにもとづく**
- ③ **誰にでも理解でき、再現できる**
- ④ **公正な態度をとる**
- ⑤ **そのアイデアはどこからきたのか**

この5つの基本精神について、簡単に説明しましょう。

① ウソをついては行けない

ウソはいつかは必ずバレます。例えば、100mを12秒台で走る生徒が、一生懸命練習したら10秒台で走ることができるようになったとウソをついたとします。私たちは、苦しい練習に耐えた結果だと思い、その生徒を賞賛します。しかし、ある子が、「じゃ、私たちの前で走ってみて」といって走ってもらったら、11秒の壁どころか12秒の壁を破ることができません。数日間かけて何回も走ってもらっても、やはり12秒台。わかりましたか？ウソは再現することはできないのです。ですから、すぐにばれてしまいます。

② 根拠を持った客観的なデータにもとづく

①のこととつながりますが、ウソをついていなければ、必ずエビデンス（証拠・根拠）があるはずです。エビデンスがあれば、研究で得られたデータは正しいことになります。もちろん、科学が今以上に進歩していけば、否定されることはありますが、今の時点では正しいと言えます。だから、自分の手で必ず研究を行い、エビデンスのある客観的なデータを得てください。

③ 誰にでも理解でき、再現できる

これも①と②につながるのですが、ウソでなく、エビデンスを持った客観的なデータにもとづいた研究結果なら、同じ方法を使えば誰がやっても当然同じ結果になるはず。同じ結果にならないということは、もちろん、その研究結果はウソ！（やっぱりウソはばれる）。また、この③のことは、科学の進歩において非常に重要な意味をもっています。例えば、あなたの研究に興味をもった人があなたと同じ方法で研究をします。当然、同じ結果がでます。しかし、物事には完璧が存在しないように、あなたの研究も完璧とは言えません。ということは、あなたの研究に興味をもった人が、あなたの研究を発展させて、あなたの研究を完璧なものへとしてくれるかもしれません。現在、我々が手にしている科学技術は、1つの研究結果を多くの科学者たちがより完璧なものへと仕上げていったものなのです。もちろん、現在でも、科学者は完璧なものを目指して日々研究をしています。

④ 公正な態度をとる

研究が思い通りにいかないと、ついつい悪魔の囁きが聞こえてきます。しかし、悪魔に負けてはいけません。③で述べたように、あなたが行った研究は、きっと誰かが興味をもち、より完璧なものへと仕上げてくれ、あなたの研究も高い評価を受けます。しかし、ウソの研究結果なら、当然、誰も興味を示さず、この世から消え去るだけです。

研究で大切なのは、自己満足に陥らないことです。多くの科学者たちは、みんな世の中のために役立ちたいという正義感と信念をもって研究をしています。だから、科学者は、研究仲間や研究仲間の成果を非常に大切に、ともに切磋琢磨して完璧なものを目指して日々努力しています。研究は、あなた一人のものではなく、みんなのものなのです。

⑤ そのアイデアはどこからきたのか

③のことにつながりますが、あなたが行う研究も完全にあなたのオリジナルとは言えませんよね。ギリシャ哲学者たちが「万物の根源（アルケー）を水だの火だの数だの」といった所からどんどん科学は発達し、現在に至っているのです。つまり、ギリシャ哲学いやひょっとするともっと以前の人類から、この世の事象に興味をもち、研究を進めた結果がということがいえます。

だから、研究する場合は、必ず誰かが行った研究を参考にとすることとなります。その時は、先人の研究者や研究仲間に最大の敬意を払いましょう。

では、どのように敬意を払ったらよいのでしょうか。まずは、研究論文を参考にしたなら、必ず参考文献として紹介する。また、研究の一部を参考にしたときなどは、「〇〇（2015）によれば…」などとすることです。くれぐれも他人の研究をあたかも自分がやったかのようにするのは、完全に研究倫理に反しています。

あれこれ、研究倫理について述べてきましたが、研究は研究することに大きな意味を持つのです。結果を出すことがすべてありません。研究をしていく中で、人はいろいろと悩み考えます。ここに人としての成長があるのです。研究を通して成長した力は、必ず役に立ちます。なぜなら答えのあるものは、すべてAIが瞬時に答えを出すのだから……。

【生命倫理について】

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(参考文献：大橋淳史『13 歳からの研究倫理』，化学同人)

OR ⑤ 「課題探究基礎 (MC)」

「課題探究基礎」は通称「MC」と呼んでいます。「MC」とは明和コンパスの略で、コンパスとは課題探究を行っていく上で必要とされる知識・技能・協働性を得るための指針を意味しています。「MC」では、身近なものに課題は存在している（身近な「なぜ」）ことを基本として、それを解決していくために1年間を表1のように2期（Ⅰ期 スピーチ「日本の諸課題」、Ⅱ期 プレゼンテーション「世界の諸課題」）に分けて主体的な探究活動を行います。また、Ⅰ期とⅡ期の間には、課題研究を進めていくにあたって必要な合意形成と評価法についての基本的な演習の時間を設けてあります。さらに、年度末には、来年度から取り組む「課題探究」についてのガイダンスの時間も設けてあります。

表 1 「課題研究基礎 (MC)」の年間計画予定

期間	項 目	内 容
OR	課題研究とは	探究活動とは
Ⅰ期	スピーチのオリエンテーション	目標, テーマ
	テーマ決定・演題決定	テーマ決定・演題決定
	スピーチ原稿作成 1～3	原稿作成
	スピーチ ①～④	1人: 3分30秒のスピーチ
演習	合意形成演習	NASA ゲーム, ダイヤモンド思考
	評価法の研究	ループリックの作成
Ⅱ期	プレゼンテーションのオリエンテーション	目標, テーマ, 班分け
	テーマ設定 ①～②	テーマの設定
	プレゼンテーションの計画書の作成	計画書, ループリックの作成
	テーマに対する指導 ①～②	計画書, ルールリックにもとづいた指導
	テーマに対する指導 ③	先行事例研究の取り扱い, 計画書の再確認
	中間発表に向けての準備	中間発表の資料作成 (A4・1枚)
	プレゼンテーション中間発表 ①～②	研究の動機, 仮説や現在の進捗状況報告
	プレゼンテーションに向けての準備 ①～②	掲示資料・配付資料の書き方
	プレゼンテーションに向けての準備 ③	発表原稿の作成
	第1回～第4回プレゼンテーション	各回2班が発表
	プレゼンテーションの振り返り	自己ループリックなどによる評価
次年度の準備	課題探究とは	課題探究とは, 研究テーマの説明
	課題探究の1年間の流れ	テーマ設定から発表まで

【夏休み課題】ESD もしくは SDGs の項目の中から自分の興味・関心のあるものについて調べる。

【1年間の振り返りアンケート】年度末に実施します。

I 期-1 スピーチのオリエンテーション

1. スピーチに入る前に

中学校でも、さまざまな場面で発表を行ってきたと思います。これからの時代、自分の成果などを発表する場面はますます多くなります。そこで、明和高校では、スピーチの時間を設け、発信力を高めてもらうことにしました。発信力というのは、自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えられる能力のことで、ただ単にいい声をしているとか、しゃべり方がうまいということではありません。また、どんなにすばらしい主張であっても、スピーチ力がなければ、相手には伝わらず、発信力があるとはいえません。

これは、2年生で行う「課題探究」のポスターセッションにおいてもいえます。2年生の年度末で行う「課題研究発表会」の反省（下記の枠）をみても、スピーチ力の大切さが実感できます。

大きな声で話そう。せっかくいい発表でも伝えられなければいい発表とはいえません。また、相手の目を見て話すことで説得力がとて上がります。できるだけ内容を頭に入れて、聴く人と話しているような感じでいいので、目を見て発表しましょう。

今回の活動を通して、発信力及びスピーチ力のスキルアップを目指してください。

2. スピーチの予定

	項 目	内 容
1	スピーチのオリエンテーション	目標、テーマ
2	テーマ決定・演題決定	テーマ決定・演題決定
3	スピーチ原稿作成 1	原稿作成
4	スピーチ原稿作成 2	原稿作成
5	スピーチ原稿作成 3	原稿完成、評価シートの説明
6	スピーチ大会 ①～④	1人：3分30秒のスピーチ

3. 探究テーマ 「日本を知る」

4. 探究目標

私たちの身の回りには、知らないことがたくさんあり、多くの課題が埋もれています。そこで、I期では、「日本を知る」をテーマに、自らの力で日本の歴史、伝統、文化、芸術などから論題を設定し、探究活動を行っていきます。探究活動で得られた情報をもとに、もっとも伝えたいと思う論旨で自分独自の論文を書き、発表原稿を作成し、スピーチの形式で自分の意見を発表します。自分自身の考えや思いをどのように表現し、いかに聴く人たちに訴えることができるかを追求し、ポスター発表などで必要なスピーチ力を高めていきます。

この世の事象には光と影があり、それは表裏一体をなしています。長所が短所になり、失敗が成功の基となるのが世の常です。探究活動を通して、日本の素晴らしい面を客観的に評価し、問題点にも鋭く切り込み、事実の羅列に終わるのではなく、前向きな自分の意見や発想をもって、日本の将来をより良くする提言をしてください。

5. 演題の決定

「日本を知る」といっても、いきなり「日本を知る」ための演題を決めるのはとてもたいへんなことです。ですから、まず、最初に自分がどのようなテーマでスピーチしたいかを考えることです。テーマを収集するに当たっては、学校の図書館やインターネットなどを利用することとなると思います。ここで注意したいのが、インターネットを利用した情報収集です。インターネットには非常に有益なものもありますが、中には怪しいものもあります。ですから、インターネットから得られた情報だけで進めてしまうのは、とても危険なことです。様々な情報から資料を収集し、その資料をよく検討し、自分が主張・提言したい演題を決定してください。

下記に、かつて取り上げられた演題を掲載しておきました。これは、あくまでも参考例です。自分の身の回りをじっくり見渡してみてください。きっと、あなたにとって探究したい課題が見つかるはずです。

美意識 無常観 平家物語 日本精神 古事記 伊勢神宮 大和魂 源氏物語 武士道 言霊 武道 茶道 和敬清寂 和食 華道 大和撫子 日本刀 聖徳太子 和の精神 銭湯 寺子屋 和算 書道 不屈の心 小泉八雲 桂離宮の美を世界に紹介したブルーノ・タウト 浮世絵 葛飾北斎 iPS細胞 震災後に日本国籍を取得した日本文学者ドナルド・キーン ベースボールと野球 おしん 惻隠の情 パリ講和会議で人種差別撤廃を提案した日本 「日本文化の救世主」フェノロサと岡倉天心 風呂敷 ポール・クロデル 能・狂言 歌舞伎 百人一首 俳句・短歌 松尾芭蕉 大和言葉 オノマトペ 侘びと寂び ジャポニズム 花見 駅弁 琳派 東山文化 日本庭園 日本建築 一隅を照らす 漆 竹取物語 交番制度 戦国時代 明治維新 教育勅語 石門心学 仏教美術 禅 神道 kawaii文化 循環型社会-江戸 パスポート 礼儀正しさ 古民家再生 職人技 里山 森林保全 クールジャパン 「虫の声」と日本人の脳 李登輝より日本へ贈る言葉 恥の文化 足を知る 自助の精神 調理実習 日本的経営 日本品質 大東亜会議が原点のASEAN会議 世界の合い言葉「MOTTAINAI」 付喪神 エルトゥール号 ウズベキスタン国立ナボイ劇場 「ブータン農業の父」西岡京治 古民家再生 捕鯨 「ネパールを救った現代の二宮尊徳」近藤亨 「朝鮮で聖者と呼ばれた日本人」重松嗣修 W杯ゴミ拾い 「台湾の教科書に載っている日本人」八田與一 「武装解除専門家」瀬谷ルミ子 日本国憲法 WGIP 給食 「インド緑化の父」杉山龍丸 パール判事の日本無罪論 「海の武士道」工藤俊作艦長 不言実行 盆栽 「盲目の学者」塙保己一 「命のビザ」杉原千畝 運動会 部活動とブラック企業 小栗上野介の功績 日本人の優しさとオレオレ詐欺 「奇跡の7分間」新幹線清掃員 難民を救うカップ麺 ハイブリッド 「日本列島分割案から日本を救った」ジャヤワルダナ大統領 「おもてなし」 ポーランド人孤児 765人を救った日本 細井平洲

6. スピーチ大会の実施方法と今後の流れ

- ① スピーチテーマを決定し、原稿制作のための資料を集める。
- ② 演題を決定し、話す内容を項目別にあげて柱の組み立てを考える。
- ③ 「論旨制作の基本」を参考に論旨をまとめる。
- ④ 発表原稿の作成（400字原稿用紙4枚以内にまとめ、3分30秒以内になるように推敲する）
- ⑤ 「スピーチの諸注意1. 2」を参考にスピーチの練習をする。
- ⑥ 第1回から第4回までのスピーチ大会は1人3分30秒以内で10人ずつ行う。（欠席者が出た場合は、繰り上げて実施する）
- ⑦ 聴衆は講評シートを記入し、各スピーカーに渡す。
- ⑧ I期のまとめをMCノートに書き、担任に提出する。

7. 注意事項

- ・MCの時間では、スマートフォンなどで調べることは認めません。必要な情報や資料は必ずプリントアウトして紙媒体でMCの時間に持参しましょう。
- ・探究活動の中で得た資料やデータなどは、必ず各自の『探究ノート』に書き留めておいてください。

参考資料 「論旨制作の基本」

1 情報収集をいつも心掛ける

日頃からどんなことにも疑問を持ち、有益な情報を「探究ノート」にメモする習慣を身につける。

2 原稿作成までの流れ

- (1) どんな分野の話をするのか考えて演題を決める。
- (2) どんな順序で何を話すのか項目別の柱として組み立ててみる。
- (3) 関係あると思われる書類や資料を探し、「探究ノート」に関連事項をピックアップしてみる。
できるだけ広範囲に資料を集め、演題や柱を展開するのに適したかたちに取り捨選択する。
- (4) 全体の流れを再確認し、原稿用紙に文章化する。
- (5) 文章化できた段階で担任・担当者や家族に意見を求め、できるだけ広い視野で検討しなおす。

3 展開の組み立て

自分が述べようとする内容に応じて、論旨展開の組み立てを考える。

三段法（序論→本論→結論）

四段法（起→承→転→結）

五段法（注意喚起→必要→満足→具象→行為決起）

4 聴衆はどんな人たちが考える

聴衆の理解力に応じて言葉を選ぶ。

難しい言葉や流行語を多用することは避ける。

聞き手の立場を考慮して論旨を組むことが大切。

5 わかりやすく聞きやすい表現

具体的な体験談を効果的に組み入れることで、抽象的な話に終わらず、聴衆に飽きさせないスピーチになる。

自分の考えは自分の表現で話す。人の考えや表現をそのまま利用する剽窃（ひょうせつ）は、言葉はきれいでも心がこもらず軽薄な印象になる。

6 心のこもった語り口

スピーカーの人柄に真の優しさを感じたとき、聴衆は胸打たれる。日頃から美しい言葉遣いと心のこもった語り口を心掛ける。

7 ことわざや統計を上手に活用する

論旨の展開にあたり、ことわざや統計を使って説明することは、普遍性や科学性のある論旨となり聴衆も納得しやすい。例えば、「平成 30 年度の文部科学省の調査によると、28%の高校生が……」

8 演題と論旨を関連づける

演題は発表内容を的確にあらわすものが求められるが、演題を見ただけで話す内容が分かってしまうより、少々余韻のある、あるいは何かを期待させるような演題を考えるのもひとつの方法である。本文中に演題を入れて効果をあげる方法もある。

9 短文をつないで長文にする

長い文章は聞く側にとって理解しにくいので、できるだけ短文にまとめる。

文章を読んで理解できても、聞いてわかるとは限らないので、書き上げたら録音し、誰にでも分かる表現か確認する。

意味の薄い言葉や無駄な飾り文句は避け、内容のある文章に仕上げる。

始めの自己紹介や、終わりに「ご静聴ありがとうございました」などの言葉は必要ない。

10 覚えやすい原稿の書き方

文章のはじめは1字下げて書き、5字ほどをゴシック体にしておくと暗記しやすく、詰まっても次がすぐに目に入る。詰まった場合も「失礼しました」などの言葉は必要ない。落ち着いて再スタートする。

1分ごとに印をつけ、時間内に終わるように工夫しておく。特に強調したい部分、アクセントや抑揚を記入しておくといよい。

次回から具体的な発表原稿の作成に入ります。必要な資料を持参してください。

I 期-2 テーマ決定・演題決定

今回の課題

- 1 テーマ・演題決定
- 2 話す内容を項目別にあげて、柱の組み立てを考える。
- 3 スピーチの諸注意 1 「適切な音声」確認

1 テーマ・演題決定

テーマ

演 題

- 2 話す内容を項目別にあげて柱の組立を考え、フローチャートを作成しましょう。

参考資料 スピーチの諸注意 1 「適切な音声」

1 発声練習

ウォーミングアップとして発声練習は有効です。唇を上下左右に大きく開き、下あごをできるだけ下げ、のどに力を入れずに自然な態度でリラックスして発声してみましょう。

2 声の高さ

話の出だしはできるだけ落ち着いた低めの声が聴衆に良い印象を与えます。最初高い声で始めると、低くしにくくなります。「大きくて低めの声」をベースに「大きくて高めの声」を盛り込むとよいでしょう。

3 息（いき）の声を音（おん）の声に

私たちは言葉の語尾をはっきりとした声ではなく、息の声でしゃべっていることが多いようです。語尾が不明瞭だと論旨も十分に理解されません。息の声ではなく語尾まで音の声になるよう工夫することが望まれます。

4 間を効果的に使う

「話の上手下手は『間』で決まる」といわれます。『間』は文章の句読点と同じで適当なところでとれば話が引き締まりますが、話のひと区切りごとにとることが多いようです。また、次のような場合はその効果が大きくなります。

- ・話の内容をよく考えてもらうとき
- ・次に話すことに期待感を持ってもらうとき
- ・聞き手の感情を高めたいとき
- ・質問して答えを考えてもらうとき

5 腹式呼吸を常に行う

横隔膜を押し下げるように吸気し、呼気を徐々に使って発声しましょう。

腹式呼吸を身につけることで、声量も豊かになり、声の強弱もつけやすくなります。

6 歯切れよく発音する

母音をのぼす(流す)人が多くいます。「私はア困ってしまったのです」と、アとウをのぼすと歯切れが悪く、聞き手にしまりなく聞こえます。この場合、「私は困ってしまったのです」と、アとウを切り詰めて声に出さないようにします。

7 アクセントを覚える

言葉の意味を正確に伝えるためには、アクセントは重要な要素です。身近な人に聞いてもらい事前にチェックしてもらいましょう。

8 スピードを工夫する

話す早さは人によって違います。自分は他人と比べてどうかを知っておき、調整しましょう。また、話す内容が難しいときは速度を落とす、反復するなどの方法で聴衆の理解力に合わせることも考える必要があります。

9 緩急の変化をつける

始めから終わりまで、同じ調子で話されると、聞き手の印象は薄く退屈してしまいます。話の全体はもちろん、文節の中でも要点や説明部分など緩急が必要です。声の高低差や大きさ、間の取り方、速度をぐっと落とした表現などを使って、緩急をつけ、印象深いスピーチを展開しましょう。

10 音調の転換

話題を転換するとき、段落の変わり目、話を際立たせたいときは、音調を転換させることも有効です。

11 聴衆とアイコンタクトをとる

聴衆と常にアイコンタクトをとりながらスピーチをすると、自分の提言がより聴衆に伝わりやすくなります。そのためには、原稿をほとんど見ることなくスピーチを行うことが大切です。

I 期-3 スピーチ原稿作成 1

今回の課題

- 1 「論旨制作の基本」を参考に原稿作成
- 2 スピーチの諸注意 2 「態度についての心構え」確認

参考資料 スピーチの諸注意 2 「態度についての心構え」

1 常にスピーカーであることを忘れない

登壇する前も降壇してからも、常に態度を崩さずにみんなと一緒にあって、他のスピーカーの話に耳を傾けましょう。

スピーチ中に失敗して頭をかく、舌を出すなどの行為でその場を繕うような態度は、逆に聴衆に失礼にあたります。自分のスピーチが終わったからといって、隣席の人と話しこむことも良くありません。

2 論旨を自分のものにする

暗記が不十分だと、どうしても下を見たり、一本調子になったり、時にはつまづいて、しどろもどろになるなどいろいろな失敗をしがちです。しっかり暗記しておきましょう。

原稿ができあがったら、まず、文節ごとに何十回も日頃の自然な話し方で練習します。

「暗記は頭をするのではなく、口でする」という気持ちで、原稿がスラスラと出てくる状態まで練習しましょう。録音する、周りの人に聞いてもらうなどして、癖がないか、語尾は明瞭か、など不十分な点や注意点などは原稿用紙に記入して、自信のつくまで練習します。

3 高校生らしい頭髪、服装、態度

多くの人の前で話す場合、心構えも大切ですが、外見もきちんとしましょう。どんな立派な考え方や信念を持っていたとしても、だらしない身だしなみや態度は聴衆に失礼にあたります。

4 真剣勝負で取り組む

どんなに良いことを言っても、この話をぜひ多くの人に聞いてもらいたいという真剣さに欠けていては、聞き手は心から納得することはできないでしょう。話し手が真剣であれば自然と迫力が出てきます。相手の胸も打ちます。ただ、真剣でも練習が不十分では大事なところで心許ないスピーチになってしまいます。

5 返事をはっきりする

司会者から演題、名前の紹介をされたら元氣よく「ハイ」と低くても力強い返事をして立ちます。この返事で自分の状態を判断します。緊張しているようなら、演壇に向かいながら深呼吸をします。

原稿は聴衆から見えない側の手に持ち、背筋を伸ばして堂々と歩き、登壇したら正面を向いてから演台に近づいてまず原稿を置きます。(マイクがあれば、位置と方向を調整)原稿を置いたら、一步下がって「聞いてください」の気持ちを込めて一礼し、再び演台と身体の間にごぼうが入る程度の位置に立ちます。

6 聴衆を惹きつける

口を開く前にまず会場の聴衆を惹きつけることが大切です。

一礼した後、中央から奥へ、奥から左右全体に視線を回します。聴衆が静かになり、何を語るのか意識が集中したところで話し出します。

足は肩幅よりやや小さめに開き、背筋を伸ばすと安定感が出ます。頭や身体をゆらゆらさせると聴衆も落ち着きません。どっしりと構えましょう。

7 心を落ち着けて発声

口を開けた時点から制限時間の測定が始まります。落ち着いて第一声を発しましょう。

マイク使用の場合は、焦らず自分の声がマイクにどう入っているか確認してください。

「始めよければ終わりよし」で、落ち着いて導入に入れば、練習の成果が発揮できるでしょう。

8 目は口ほどにものを言う

目は聴衆全体に向け、前後左右を見回します。強調したいときは身体全体に力が入って、自然と前かがみになって声が大きくなったりしますが、自然な姿なら良いと思います。

9 原稿をめくるときは目立たぬように

どんなに自信があっても原稿は持って登壇します。原稿は演台の上に置きます。原稿を手を持って読むこと、下を向いて原稿を読み続けることは、絶対にしてはいけません。

1 ページ終わるごとに、話しながら原稿は左または右にずらし、頭の中で、今どこを話しているか、順を追って思い出しながら続けます。

途中でつまづいてもあわてず目を伏せて見る程度にして、「失礼」などと言いません。

10 話し終わっても気を抜かない

スピーチを終えたら原稿を持って一步下がり、「ありがとうございました」の気持ちで礼をして降壇します。

スピーチの諸注意 1. 2 で、本格的なスピーチに対する注意事項を提示しました。MCでは各HRでのスピーチ大会になりますが、基本的な部分は同じです。

参考資料 感動の名スピーチ一覧

・ 1940 年	「絶望してはいけない」 チャップリン初のトーキー映画「独裁者」ラストシーンスピーチ	チャールズ・チャップリン
・ 1951 年	「何故アジアの諸国民は、日本は自由であるべきだと切望するのでしょうか」 日本分割統治案から日本を救ったスリランカ大統領の名演説 サンフランシスコ講和会議セイロン代表演説	J. R. ジャヤワルダナ
・ 1992 年	「伝説のスピーチ」 リオデジャネイロ 環境サミット 「世界を 5 分間沈黙させた少女」として世界中で有名になったスピーチ	セヴァン・カリス=スズキ
・ 2005 年	スタンフォード大学卒業式祝賀スピーチ ピクサー社の生みの親、iPhone を世に出した IT 世界の天才的革命児の名スピーチ	スティーブ・ジョブズ
・ 2007 年	「二つの海の交わり」インド国会 インドの国会議員が全員総立ちになり、長く拍手が鳴り止まなかったスピーチ	安倍 晋三
・ 2012 年	「学ぶことを今すぐやめよう」TEDxteen IQ170 の 13 歳少年が語った「天才」の条件	ジェイコブ・バーネット
・ 2013 年	「経験という牢屋」 東京造形大学入学式学長式辞スピーチ	諏訪敦彦
・ 2013 年	国連本部スピーチ One child, one teacher, one pen and one book can change the world. Education is the only solution. Education First.	マララ・ユスフザイ
・ 2014 年	「今こそフェミニズムを見直すべき」 国連「HeForShe」女性親善大使スピーチ	エマ・ワトソン

-P22-

I 期-4 スピーチ原稿作成2

今回の課題

- 1 「論旨制作の基本」を参考に原稿作成
- 2 スピーチ参考資料参照

スピーチ参考資料 「今こそフェミニズムを見直すべき」 エマ・ワトソン

女優エマ・ワトソンさんの歴史に残る国連での名スピーチ (2014 年 10 月 2 日)

国連事務総長、総会議長、「UN Women」の幹部の皆様、そして来賓の皆様。本日、私たちは「HeForShe」キャンペーンを立ち上げます。皆さんの手助けが必要です。男女の不平等を終わらせるために皆さんのご参加が必要です。こうした取り組みは、国連初のことです。できる限り多くの男性や男の子の背中を押し変化への主唱者になって頂きたいのです。ただお話するのではなく実体あるものにしたいのです。

6ヶ月前「UN Women」の親善大使に任命されフェミニズムについて語るほど、女性の権利のために声をあげるとはとても頻繁に男性敵視と同じに見られるということに気づきました。もし、1つだけ確信しているとしたら、これは終わりにすべきということです。念のためお伝えしますと、フェミニズムの定義は、男女が平等の権利を持ち、機会を持つという信念です。政治の、経済の、そして、社会の男女平等の理論でもあります。

性の違いに基づく思い込みに昔から疑問を持つようになりました。私が8歳のとき、学校で保護者向けに私たちが演じる演劇の演出をやりたいかったのですが、男の子たちからは「偉そう」と言われて混乱しました。私が14歳のとき、特定のメディアに性的な対象として描かれました。私が15歳のとき、友達の女の子たちが大好きなスポーツ・チームを男っぽく見られたくないからという理由でやめはじめました。私が18歳のとき、男性の友人たちは自分の気持ちを表に出せずに苦しんでいました。私はフェミニストであろうと決心しました。私には自然な流れでした。

でも、最近調べたところフェミニズムは人気のない言葉になっています。女性たちは自分がフェミニストだと思われまいにしています。明らかに私は、意見が強烈で攻撃的過ぎて近寄り難く、そして男性に敵対的で、魅力のない女性の一人と見られています。なぜ、そのフェミニズムという言葉はそんな酷い言葉になったのでしょうか？

私はイギリス出身ですが、男性と同じ報酬が支払われることを私は正しいと思うのです。自分の進退のことは自分で決められるということを私は正しいと思うのです。私は自分のためにも生活に影響を与える政策や意思決定に女性たちが関わることを正しいと思うのです。男性と同じだけ尊敬されることを私は正しいと思うのです。でも、悲しいことに、全ての女性がこうした権利を受けられると期待できる国は世界に1つありません。男女平等を完全に達成したといえる国も世界に1つありません。こうした権利を私は人権だと思います。しかし、私は幸運な人々の中の一人に過ぎません。私の人生はとにかく恵まれています。なぜなら、私の両親は私が娘だからという理由で私への愛を減らしませんでした。学校も、女の子だからという理由で私を制限しませんでした。指導者の方々も、いつか私が出産するからという理由で私を留まらせようと思っていませんでした。

影響を与えて下さった方々が男女同権の伝道師として、今の私を形作ってくれました。気づいていないかもしれませんが、彼らは無自覚なフェミニストであり今日の世界を変えているのです。私たちにはもっとこうした方々が必要です。もしあなたがその言葉に抵抗を感じるのなら、重要なのは言葉ではありません。その背後にある考え方や志こそが重要なのです。なぜなら、全ての女性が私の持っているのと同じ権利を有していないからです。実際、統計的には権利を持つ女性はほんのわずかなのです。

1997年にヒラリー・クリントンが、北京で女性の権利について有名なスピーチをしました。悲しいことに彼女が変えたかった多くの物事は今日でも変わっていません。しかし、私が最も気になったのは、男性の聴衆が30%未満だったということです。半分以上の人しか招待されず、意見交換を促されずに、どうして世界を変えられるのでしょうか？ 男性の皆さん、私はこの機会に皆さんを正式にご招待させていただきます。

男女平等はあなたの問題でもあるのです。なぜなら、今日まで父親の親としての役割は、子どもが父の存在を母の存在と同じほど必要だったとしても軽視されているからです。精神病を患い、助けを求めることもできずにいた若い男性たちを見たことがあります。彼らは男らしさを失うことを恐れたのです。実は、イギリスでは自殺が男性の最大の死因なのです。20歳から49歳までにおいて交通事故、癌、心臓病を上回っているのです。心が傷つきやすく不安を抱えている男性もいます。歪んだ男性の成功像によって、男性も男女平等の恩恵を得ていないのです。私たちは、男性が性別の固定概念に囚われているなんて話をしたがりません。でも、彼らが囚われていると分かるんです。そして、彼らが自由になったとき、当然の結果として、物事は女性にとっても変わるでしょう。

もし男性が強気であり続けなくても社会に受け入れられれば、女性が従順であるよう強要されることもないでしょう。男性に支配する必要がなければ女性は支配されずに済むのです。男女共に自由に繊細な感性を持つべきです。男女共に自由に強くなるべきです。今や性別は、2つの対立する理想ではなく、1つの連続体として見るべき時です。偽りの姿でお互いを決めつけることをやめ、ありのままの姿を見つめられれば、みんなもっと自由になれるのです。これが「HeForShe」の意義です。自由に関わる運動なのです。

彼らの娘や姉妹や母が偏見から解放されるためだけでなく、彼らの息子たちが傷つきやすく人間らしくて良いとの許可を得るために、男性にこの運動に加わって欲しいのです。捨て去った自分らしさを取り戻してください。そうする中で、もっと、ありのままの本当の自分になってください。あなたは、このハリーポッターの女の子は何者なのだ？と思われているかもしれません。国連で何をしているのだ？と。それはたいへん良いご質問です。私も同じことを自問してきました。私が分かっているのは、ただこの問題に関心があり、より良くしたいということです。これまでの経験を踏まえ、この機会を与えられ、何か発言するのは私の責任だと感じています。イギリスの政治家、エドモンド・バークはこう言いました「邪悪な勢力が勝利するのに必要なのは、善良な男女が何もしないことだけだ」。このスピーチへの緊張と疑念が沸いたとき、こう自分に強く言い聞かせました。私じゃなかったら、誰が？ 今じゃなければ、いつ？ と。あなたに機会が訪れたとき同じような疑問があるなら、今日のスピーチがお役に立てば幸いです。なぜなら、現実には、もし私たちが何もしなければ、男性と同じ仕事をして同じ報酬を女性が期待できるようになるまで75年、いやほぼ100年かかるでしょう。1550万人の少女たちが子どものまま今後16年間に結婚します。現状のペースのままだと、2086年まで、アフリカのすべての少女たちへの中等教育ですら実現しません。

平等を信じているのなら、先ほどお話ししたように、あなたも無自覚なフェミニストの一人かもしれません。そんなあなたに拍手をおくります。みんなをまとめる言葉には苦しんでいます。しかし、良い知らせは、みんなをまとめる運動はあるということです。それが「HeForShe」です。あなたも前へと進み表へ出て、こう自分に問いかけてください。自分でなければ誰が？ 今でなければいつ？ と。

どうもありがとうございました。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

次回でスピーチ原稿を完成させます。

令和元年度 各クラススピーチ大会 最優秀スピーチ

次のスピーチ原稿は、各クラスにおいて開かれたスピーチ大会の最優秀スピーチの原稿の一例です。この原稿をみてもらえばわかるように、私たちが気付いているようで気付いていない「日本のよさ」をしっかりと捉え、それを自分の考えを交えてまとめあげています。そして、その中から「日本の課題」を見つけ、その課題の解決策を聴衆に対して提言しています。

演 題 「高性能だが燃費が悪い」

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

I 期-5 スピーチ原稿作成 3

今回の課題

- 1 スピーチ原稿の完成
- 2 黙読して時間を計り、3分30秒以内に収まるように推敲する。
- 3 講評シートの書き方確認

スピーチ大会評価シート

各評価の評価(A~C)を項目評価に記入し、講評を記入して下さい。また、1位~3位まで順位を付けてください。

発表順序	演題			スピーカー	
	C	B	A	項目評価	講評
内容・構成	内容が十分に理解されていないために、論理的な順序で組み立てられておらず、スピーチの内容が理解できない。	内容が理解され、論理的な順序で組み立てられているが、所々に飛躍した部分があるため、スピーチの内容の理解が困難である。	内容がしっかりと理解され、論理的かつ興味を引くように構成されているために、スピーチの内容を容易に理解することができる。		
主張	主張の根拠が述べられていないため、何を提言したいのかが理解できない。	主張の根拠に不十分な部分があるため、提言に説得力が欠ける。	しっかりとした根拠に基づいた主張であるため、提言に説得力がある。		
アイコンタクト	アイコンタクトがなく、早口で棒読み気味などがあるため話すよりは読みに近く、原稿をただ単に読んでいるだけである。	アイコンタクトは持続的に行われ、所々に抑揚や表情に工夫が見られるが、原稿を見ることが多い。	常にアイコンタクトを取りながら、抑揚をつけたりするなど話し方の工夫がなされ、原稿をほとんど見ることなくスピーチが行われている。		

講評シートを書くときの注意

- ・スピーカーはアイコンタクトをとりながら、スピーチをしています。スピーチ中はスピーカーのスピーチに集中し、スピーチが終わってから評価シートを書きます。
- ・スピーチの評価は、2年生で取り組む「課題探究」や各教科における発表の場面に活かされます。スピーカーの成長を助けるために、良かった点を具体的に複数書き、今後の課題や改善点については一つに絞って、厳しい表現をさけてアドバイスとして指摘してあげましょう。

講評文例

- ・淡々としていたので、もう少ししゃべり方に抑揚をつけるとより良いでしょう。
- ・終始原稿を見て読んでしまっていた点が、内容が良かっただけに、とても残念でした。
- ・「日本文化離れ」から「伝統芸能」までの流れは良いですが、そこから「人情」への展開に無理を感じました。具体的な事例が紹介されたら、より分かりやすくなったと思います。
- ・内容にあった話し方で良かったのですが、和式を応援しているということの割に取り上げるメリットが少なすぎて、対比させる手法としてはフェアな戦いになっていなかったと思います。
- ・日本の素晴らしさについてユニークな視点から捉えたところに新鮮さを感じました。また、過度なおもてなしの弊害や問題点にまで言及したところも良かったです。
- ・よく調べてまとめたことは分かりますが、専門用語が多すぎてよく意味が分からず、途中から興味が持てなくなってしまいました。もう少し分かりやすい言葉に置き換えてスピーチしていたら、印象は大きく変わったと思います。
- ・アイコンタクトや身振り手振りなどを交え、聴衆に訴えかけようという姿勢が感じられ、良いスピーチだったと思います。

次回までの課題

スピーチの諸注意 1.2 を参考に各自で練習を重ね、発表時間が3分30秒以内になるようにしゃべるスピードなどを調整し、当日の本番に備えましょう。

I 期-6 第1回スピーチ大会

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のスピーチの参考にしてください。

I 期-7 第2回スピーチ大会

*評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のスピーチの参考にしてください。

I 期-8 第3回スピーチ大会

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のスピーチの参考にしてください。

I 期-9 第4回スピーチ大会

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のスピーチの参考にしてください。

I 期まとめ

今回の課題

- 1 クラスの最優秀スピーカーの決定
- 2 I期スピーチ大会の感想・反省

- 1 クラスの最優秀スピーカーを決定します。

演 題	スピーカー

- 2 フィードバックされた評価シートをもとにⅡ期スピーチの感想・反省をまとめましょう。

テーマ・内容	感想・今後の課題
スピーチ・態度	
感想・今後の課題	

檢 印

演習 ① 合意形成

1. 協働性とは

明和高校では、課題研究を進めるに当たって、チームを組んで研究をしていくことにしています（もちろん個人研究も認めています）。スポーツの世界では、「チームが一丸となってがんばった結果、優賞できました」などということを、よく耳にします。この「チームが一丸となって」こそが、まさに「協働性」なのです。この「協働性」を高めるためには、チーム内での合意形成（コンセンサス）が必要となってきます。

一言で合意形成と言っても、なかなか簡単にはできるものではありません。というのも、私たちは、顔も名前も違うように当然性格も考え方も違っています。だから、一つの研究に対して、チームのメンバーが5人いれば、5通りの考え方があるのは当然なことなのです。

しかし、よく考えてみてください。「チームが一丸となって」こそ、よい結果が生まれるのです。研究も同じように、チーム内での合意形成がなされ、一つになってこそ、よい研究成果が生まれるのです。チームのメンバーが個々の考えを主張したのでは、研究は進みませんし、たとえ進んだとしても、よい研究成果は生まれません。なんといっても研究をやり遂げたという達成感や、新たな研究に挑もうとする探究心などは生まれません。

そこで、チーム内で「合意形成」をすることがいかに重要かを、「NASA ゲーム」と「ダイヤモンドランキング」を使って理解しましょう。「NASA ゲーム」では、ゲームの結果からグループ内でチェアマン（議長）となる素質をもつ人を見つけ出すことができます。また、「ダイヤモンドランキング」では、ファシリテーターとして、グループ内で出てきた個々の考えを調整して、グループ全体の考え方とすることも学ぶことが出来ます。では、楽しみながら、この2つのゲームを通して合意形成について学んでください。

2. ファシリテーターとは

話し合いをより良い合意形成の場にするためには、ファシリテーター（「調整役」とか「促進者」など訳されます）の進行が必要不可欠です。そこで、ファシリテーターの話し合いの場での役割についてまとめました。

① 意見を聞き出す

話し合いの場でよくみかけるのが、なかなか意見が出ない、意見が出ても周囲にあわせたものしかでないなどということがよくあります。このような状態に陥らないように、ファシリテーターは、自由に意見を出しやすくなるように、適切に質問・提案などをして働きかける必要があります。ファシリテーターはあくまで進行役ですので、自分の考えを意見しないことが大切です。意見を出すとしても、話のきっかけになるようなものの程度に抑えておきましょう。

② 意見を整理し、まとめる

話し合いは無限に続けることはできません。どこかで収束の方向に話を進める必要があります。ファシリテーターは会議の進行役という中立的な立場から、「先入観」や「思い込み」を捨てて、意見を整理し、特に重要な意見・必要な意見に絞り込んでいかななくてははいけません。そして、絞り込んだ意見を参加者全員に眺めてもらい、「これでいいですか」と確認し、まとめていきます。



演習 ② 合意形成（NASAゲーム）

「NASA ゲーム」はアメリカの社会心理学者ジェイ・ホールが考案したものです。このゲームは、みんなで参加し、意志決定することの価値を見出すのに役立ちます。一般的に、一人で考えるよりも、グループで考えた方が、よい結果を得られる場合が多いと言われています。まさに、「三人集まれば文殊の知恵」です。

また、ジェイ・ホールは、このゲームを考案した目的として、個人でゲームをした後、グループで協議することとしています。彼は、個人の結果より、グループ協議の結果がよければ、「みんなで話し合うのは意義のあることだ」ということを、参加者に深く認識させることができますとしています。

また、このゲームでは、創業を目指す人にもすごく役立つと言われています。手持ちの資源で何ができるかを考えるかで、限られた条件で創業した会社が生き抜く上での、大切な知恵を養うことができます。さらに、以下の発想力を刺激する上でも、大いに役立ちます。

- ・ 重要さの順序を考えるという発想
- ・ 違う用途に活用できないかという発想
- ・ 邪魔になる資産は、あえて捨てる覚悟をする発想

さて、前置きはこれくらいして、5人で1つのチームをつくり、ゲームに取りかかってみましょう。

【実習】

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

（参考：コンセンサス実習授業「月で遭難?!」）

NASAゲーム ワークシート

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

◎ 「違う考え」の理由をメモしましょう。

NASAゲーム ふりかえりシート

- 1 あなたは、どれくらい積極的に自分の意見を言えましたか。(数字に○をつける)

十分 5 4 3 2 1 不十分

どうしてそう思いますか。

- 2 あなたの意見は同じチームの人は聴いてくれましたか。(数字に○をつける)

十分 5 4 3 2 1 不十分

どうしてそう思いますか。

- 3 あなたのチームの中で口火を切った（最初に意見を言った）のは誰でしたか。

さん・君 どのようなことだった？

- 4 あなたのチームの中で最初に意見を変えたのはだれでしたか。

さん・君 どのような理由をいってましたか？

- 5 チームの中で下した決定を確認してくれた人はいましたか。また、質問をしたり、違う視点で提案してくれた人はいましたか。それは、誰でしたか。

さん・君

- 6 誰のどんな意見が、あなたのチームの決定に大きな影響を与えましたか。

さん・君 どのような意見・理由？

- 7 チームの決定に対するあなたの満足度は10点満点で何点くらいですか。また、その理由は何ですか。

点 それは、

- 8 チームのスコアとあなたのスコアを比べると、どちらが良かったですか。

私・チーム ということは、

- 9 今日の感想を自由に書こう。

演習 ③ 合意形成（ダイヤモンドランキング）

ダイヤモンドランキングとは、特定のテーマや課題に関連した9つの選択肢を、ある一定の基準で優勢度の高い順から1つ、2つ、3つ、2つ、1つと並び替え、グループ内での合意形成の意味を理解する学習法です。完成した形がダイヤモンドのようなひし形になることから、そのように呼ばれています。

このダイヤモンドランキングを利用して合意形成をする意味は以下の点にあります。

- ・自分のものの見方、考え方、人生観、価値観に気づき、根拠を持って自分の考えを主張できるようになる
- ・自分と周囲の人との考え方の違いや多様性を認識し、様々な考え方に対して受容ができるようになる
- ・自分の考えを変えることの困難さを知ることができるようになる
- ・自分が他のメンバーに与えている影響に気づくことができるようになる
- ・グループの考えをまとめ合意に至ることの難しさ、大切さに気づくようになる
- ・答えが1つに決まらないからこそ、議論が重要なのだということに気づくことができる
- ・グループ内のコミュニケーション、リーダーシップ、協働過程を学ぶことができる

では、ダイヤモンドランキングについて理解したところで、さっそく、「君たちは無人島から生還できるか」を題材にして、合意形成について学んでいきましょう。

【実習】 5人で1つのチームをつくり、以下の課題に取りかかってください。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

（参考：「楽しくすすめるグループワーク～個と集団の気づきをうながす」：神奈川県青少年指導者養成協議会）

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

ダイヤモンドランキング ふりかえりシート

この学習についてふりかえりをします。以下(1)～(3)の手順に従って、ふりかえりを行ってください。

- (1) 記入する際には他の人とは話さないで記入してください。
- (2) メンバー全員が記入し終わったら、質問項目1～5についてグループ内で発表してください。
発表の観点は、質問項目の3と4です。
- (3) 発表した内容で特徴的なものは、必ずメモをしておいてください。

1 どの程度自分の考えを主張できましたか？具体的にどのような点からそう思いますか。

- ① 十分できた ② できた ③ あまりできなかった ④ できなかった

2 どの程度他のメンバーの意見を聴くことができましたか？具体的にどのような点からそう思いますか。

- ① 十分できた ② できた ③ あまりできなかった ④ できなかった

3 グループは、どの程度コンセンサスができましたか？具体的にどのような点からそう思いますか。

- ① 十分できた ② できた ③ あまりできなかった ④ できなかった

4 自分の意見を変えたとき（変えなかったとき）、グループのメンバーの行動や発言に影響を受けましたか？

5 その他気づいたことや学んだことを書きましょう。

演習 ④ 評価法の理解（評価とルーブリック）

わたしたちは、様々な場面で「評価」という言葉を耳にします。学校においても、様々な場面で「評価」を行っています。しかし、私たちは、「評価」というと、マイナスのイメージをもちがちですが、どうしてマイナスのイメージとしてとらえてしまっているのでしょうか。その背景には、「評価」を「評定」、すなわち「ある場面でのランキング」という誤った認識をもち、「評価」により自分の位置付けが決められてしまうと考えている人もいないのでしょうか。確かに、「評価」によって自分の位置付けが決められるなんて、喜ばしいことではありません。ましてや、その「評価」をする方法などが信憑性にかけていたら、ますます「評価」の結果は受け入れたくないですね。

では、なぜ、私たちは、様々な場面で「評価」を行うのでしょうか。それは、「評価」には、目標に向かうための指針の要素があるからです。目標を達成するためには、今、自分が目標に対してどこの位置まで来ているかを知っているのと知っていないのでは、随分と違います。目標を達成するためには、「評価」というものが必要になってくるのです。

では、どのような形で「評価」すると、目標の達成につなげることができるのでしょうか。そもそも、そんな方法があるのでしょうか。実は、あるのです。それは、ルーブリックを用いた評価です。ルーブリックとは、具体的な学習目標を示す観点（評価規準）と学習目標の到達度を数レベルで示す尺度およびそれぞれの特徴を示す記述語で構成され、それらをマトリクス形式（行と列）で表した評価基準表のことです。簡単に言うと、自分が目指す目標を、どういう段階を踏んでもっていくかということで、その各段階を具体的に文章で示したものが評価の規準で、その段階を示したものが評価の基準となるのです。要するに、規準ができれば基準を満たすことができることを、一目でわかるような表なのです。

言葉で説明してもなかなか理解するのは難しいですので、実際に自分でルーブリックをつくってみましょう。

【ルーブリック作成演習】

基準	D	C	B	A
規準	・どのような取組をしたら、上の評価基準をみたすことができか ・上の評価基準を満たすには、どのような取組をしたよいか。 などをもとに、上段と下段が対応するように記述する。			

*評価基準は、右に行くに従って上位になるようになっていけば、どんな言葉でもかまいません。
（目標に向かって、より高次のものへと変容していくような言葉にしてください）

例) 鉛—銅—銀—金、幼虫—さなぎ—まゆ—蝶々、一塁打—二塁打—三塁打—ホームラン
これからだ—まあまあ—あと一踏ん張り—万歳

→否定的な言葉は使わないでください。やる気がでるような言葉を使いましょう。

*評価規準の文末は「……できる」で終わらせてください。

【実習】 以下の手順に従って、ルーブリックを作成してみましょう。

作業1. 今、あなたの中で達成したい目標（部活動や勉強など）は何ですか。

作業2. どうしたら目標を達成することができるかを、ゴールからスタートを意識して「逆さ向き」からストーリーを考えましょう。

--

作業3. 作業2で考えたストーリーを4つに分割しましょう。このストーリーが評価規準となります。

（作業3を省略する場合には、作業2のストーリーを「逆さ向き」から箇条書きするといひと思います。）

作業4. 4つに分けたストーリーに対して、それぞれ題をつけましょう。題を付けるに当たっては、目標に向かうに従ってより高次なものへと変容していくことが分かるような言葉にしてください。言葉を付けるときには、否定的な言葉を付けるのは禁物です。やる気がなくなります！この題が評価の基準となります。

基準				
規準				

作成してみたら、ぜひ発表をし、他の人からのアドバイスをもらい、よりいいものへと改善をしていきましょう。すばらしいプランができあがるはずですよ。

明和高校では、2年生から開設をしていく「課題研究」においてルーブリックを作成し、研究を進めていくことにしてあります。ルーブリックの作成にあたっては、ファシリテーター役の先生との対話を進めながら行っていきます。というのも、1年間の短い期間と明和高校という限られた条件の中で、研究を進めていかなくてはならないからです。いきなり、「ブラックホール」について研究したいといっても、無理ですよ。しかし、「ブラックホール」について研究したいという姿勢はとても、すばらしいことです。時間や施設だけの理由で諦めてほしくはないです。では、どうしたら、よいのでしょうか？それは、「1年間の研究期間と明和高校という施設で、ブラックホールの研究で何ができるか」を考え、ゴールのレベルをさげることです。レベルを下げるのであって、内容を諦めるのではありません。レベルを下げて、取り組むことには違いがありませんから、将来、進学したときには、とても役立ちます。

明和高校では、こうしたルーブリックを使ってさまざまな場面で評価を行っています。「MC」のプレゼンテーションや「課題探究」の中間発表や分野別発表会・学年研究発表会において、学校側で作成したルーブリックを使って、教員だけでなく、友達の研究成果を評価しています。こうした「評価」の仕方をとっているのは、最初に述べたように「評価」は、研究をよりよいものへと導くための指針であるという考えからです。それぞれの場面において、友達の『探究心』を伸ばすことだとを思ってしっかりと評価してください。

Ⅱ期－１ プレゼンテーションのオリエンテーション

1 探究テーマ 「世界の諸問題を知る」

2 探究目標

「世界の諸問題」をテーマとして、マスコミの論調や一般的な常識、さらには今まで漠然と持っていたイメージにとらわれず、様々な資料を調査・分析し、解決方法を中心とした探究活動を行い、プレゼンテーション方式で発表します。

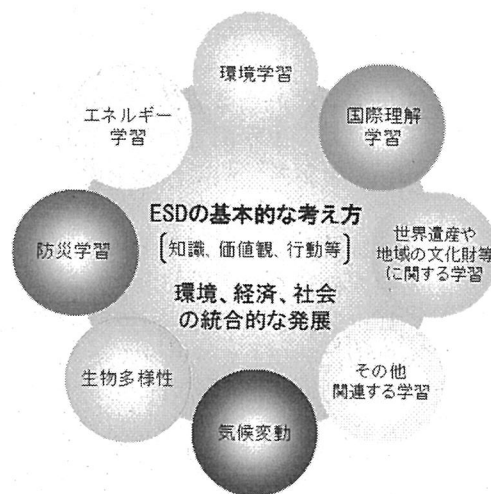
3 プレゼンテーションに入る前に

これまで、私たちは、経済開発を優先し、経済的に豊かな社会を築きあげてきました。しかし、その一方で、環境、貧困、人権、平和、食料など様々な課題が生まれ、とても精神的に豊かな社会とは言えるような状況になっていません。そして、様々な課題は複雑に絡み合っており、小手先の解決策だけでは解決できません。このまま何も手を打たずに、そのままにしておいたり、相変わらず経済的な豊かさだけを追い求めていけば、持続不可能な社会となってしまいます。そこで、未来の地球をより良いものにしていくため、皆で考え、行動していくことが現在求められています。

現在、学校現場では、持続可能な社会を築いていくために、ESD (Education for Sustainable Development) 訳すと「持続可能な開発のための教育」が求められています。この取組は世界的規模で行われており、今生きている私たちのことだけでなく、これから生まれてくる人たちも豊かで安心した生活を続けていくためにどうしたら良いかを考え、ユネスコでは、この考えに基づいて行動する人を増やそうとしています。

この ESD の理念に従い、「世界の諸課題」について、皆で考え、その解決策を世界に発信していこうではありませんか。先ほども述べましたように、現在世界にある課題は多方面にわたっており、しかも複雑です。

そこで、「世界の諸課題」に対する探究活動を円滑に進めていくために、各時間で行う主な内容は、1年間の予定の中で示しておきました。あくまでも、基本的な流れですので、細部は自分たちで決めてもらってもかまいません。しかし、ゴールは決まっています。よく、計画をたてて探究活動を進めていってください。



《参考》

2015 年 9 月の国連サミットで「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」すなわち、SDGs が採択され、SDGs は 17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成されています。「世界の諸問題」のテーマを考えるとときに参考にするとよいでしょう。



4 プレゼンテーションの展開

- ① 原則として5人で1班を作り、班で決めたテーマに対して、班の中で合意形成をしながら探究活動をしていきます。
- ② 探究活動では、いろいろな方法を用いて関連資料を収集しますが、偏った意見や一方的な資料ばかりを収集しないように留意しましょう。様々な考え方を持つ人々が存在することを知ることが重要です。
- ③ 探究活動の内容は、各自の『探究ノート』に記録しておきましょう。記録した内容は、2年生で取り組む「課題探究」のテーマを設定するときに役立ちます。
- ④ プレゼンテーションでは、掲示資料と配付資料を作ります。提示資料と配付資料の作成にあたっては、パソコンを使用しません。
- ⑤ プレゼンテーションの時間は18分以上20以内です。この時間で収まるようにリハーサルを重ね、ベストのプレゼンテーションができるように頑張りましょう。
- ⑥ 各班が行うプレゼンテーションに対して、質疑・応答の時間を設けています。積極的に質問をしてください。特に疑問に思ったことはそのままにせず、質問をして解決をしましょう。
- ⑦ 発表者以外の方は、「評価シート」を記入し、各班のプレゼンテーションを評価します。
- ⑧ 発表者には、「評価シート」がフィードバックされますので、2年生で取り組む「課題探究」に活用してください。
- ⑨ 自分が書いた「評価シート」は返却されますので、「MCノート」に貼り付けてください。
- ⑩ すべての班のプレゼンテーションが終わったら、まとめと反省を書き、担任の先生に「MCノート」を提出してください。

5ブレインストーミング (brain-storming)

アイデアを生み出すために考えられた発想法のひとつが「ブレインストーミング」です。テーマ例(p. 45)を参考にして、以下の点に注意しながら班で自由に話し合いをしましょう。

- ① グループの参加者全員が、とにかく自由に思いついたものを挙げていく。
 - ・頭を柔らかくして自由に発想し、可能な限り多数の意見を出す。
 - ・他人の意見を否定しない。
- ② ピックアップしたアイデアや項目を関連づける。
 - ・自由に発想して書き出したアイデアや項目を結びつけ関連づけて考える。
 - ・一つのアイデアや項目からどんどん発展的に派生する問題や効果などに思いを巡らせる。

プレゼンテーションを成功に導く方法

どんなものでも完璧なものはありません。ブレインストーミングにも大きな落とし穴があります。それは、よく問題を理解していない者や議論の前提となる知識すらない者が何人集まってブレインストーミングしても、時間の無駄に終わるということです。

ではどうしたらいいのでしょうか。それは、与えられたテーマを各自が自分自身の問題として真剣にとらえ、徹底的に調べ、問題点や課題がはっきり認識できた状態にまで高めるしかありません。現在、地球上にある課題はすでに待ったなしの状態です。ESDの理念にたって考えれば、意識は向上するはずで

す。また、プレゼンテーションが失敗する例として、誰もテーマの全体像が分っていない初期の段階で、安易なイメージだけで適当に分担を決めてしまい、その分担が正しいかの検証がなされないまま、結果として、それぞれのパートをつなぎ合わせるだけのプレゼンテーションで本番を向かえるケースがあります。それは、各自の努力が結果に結びつかない残念なプレゼンテーションでしかありません。

班の全員がテーマについて認識し、合意形成（コンセンサス）をしながらテーマに向き合っていくことが重要です。班全員でひとつの目標に向かってやり遂げたときの達成感はひとしおです。

さあ、「世界の諸問題」について前向きに取り組みましょう。

Ⅱ 期－ 2 テーマ設定・情報収集方法・論理的分析方法

今回の課題

1 テーマ設定 2 情報収集方法 3 論理的分析方法

世界には様々な問題があり、短い時間の中で、自分たちの研究するテーマを設定するのはとても大変なことです。そこで、今までの先輩たちが取り組んだテーマを中心に以下に示しておきました。これはあくまでも参考例です。この例を参考に ESD の理念や SDGs の考え方をしっかりとらえテーマを設定しましょう。なお、クラス全体で幅広く「世界の諸問題」に取り組み、その成果を共有するためにテーマの重複は避けます。

○ 国際・金融問題テーマ例

宇宙空間の軍事利用・スペースデブリ対策
 国連改革・国連の政治利用問題
 核兵器・弾道ミサイル・戦術核
 民族浄化・ジェノサイド・強制不妊手術
 エネルギー資源・レアメタル争奪戦
 世界の火薬庫・紛争地帯・領有権・国境問題
 テロ支援国家・テロ対策
 サイバー攻撃・盗聴・情報漏洩・スノーデンショック
 諜報機関・スパイ防止法・スパイ天国
 タックスヘイブン・パナマ文書・マネーロンダリング
 フェイクニュースの政治利用
 WGI P・情報操作・洗脳
 仮想通貨・セキュリティ対策

南極・北極領有権問題
 民族・宗教対立
 生物兵器・化学兵器
 拉致被害者・強制移住
 捕鯨問題・環境テロリスト
 シーレーン防衛・海賊対策
 移民・難民問題
 民主主義国家と独裁国家
 産業スパイ・技術流失
 ハゲタカファンド・敵対的買収
 歴史認識の政治利用
 政府開発援助(ODA)の実情
 グローバル化の功罪

○ 権利・人権問題テーマ例

人身売買、臓器売買
 子供の教育・少年兵・ストリートチルドレン
 人種民族差別・ヘイトスピーチ・ヘイトクライム
 世界基準獲得競争・知的財産権侵害
 児童虐待・いじめ・ドメスティックバイオレンス
 懲罰的損害賠償・巨額賠償訴訟・訴訟大国アメリカ

反社会的勢力・反社会的組織
 L G B T・男女差別
 言論・表現の自由と弾圧
 カルト宗教
 犯罪と死刑制度

○ 環境・保健・社会問題テーマ例

世界の農業・林業
 砂漠化・熱帯雨林の減少・水資源問題
 海洋資源の争奪戦
 異常気象・温暖化・寒冷化・環境問題の真実
 生態系の破壊・絶滅危惧種・外来種
 遺伝子組み替え食品・食の安全・異物混入
 産業廃棄物の不法投棄
 戦争による環境破壊・劣化ウラン弾
 感染症・新種ウイルスによるパンデミック
 アルコール・薬物・ギャンブル・スマホ依存症
 高齢化社会と医療保健制度
 A I (人工知能)・格差社会・ベーシックインカム
 自然災害と対策・災害救助

食料資源問題・飢餓と貧困
 サプリメント・薬害
 大気汚染・海洋汚染
 自殺・安楽死
 動物虐待・密猟と保護
 生命工学・クローン技術
 エベレストの清掃登山・ゴミ問題
 原子力発電の必要性和危険性
 国境なき医師団
 サイバー犯罪・インターネット詐欺
 クレサラ問題
 財政破綻とインフラ老朽化対策

分け：5人×8班（男女混合班・班長に○印をつける）

班番号					
-----	--	--	--	--	--

2 情報収集方法

- (1) 新聞や雑誌の特集記事または、専門誌を利用する。
- (2) 学校の図書館、及び「愛知県図書館」、「名古屋市立鶴舞図書館」などの公共図書館を利用する。
公的図書館は連携しているので、必要な本が今どこの図書館にあるか検索し、取り寄せることができます。
- (3) 公的機関の施設や情報ソースを活用する。
愛知県庁、名古屋市役所、博物館などの公的機関の施設を訪問、見学する。
- (4) 専門知識を持った人に質問し、意見を聞く。
- (5) インターネットを利用する。
検索ワードにより、表示されるサイト、ブログなどの内容が変わります。「〇〇の真実」、「〇〇の嘘」などの言葉を付け加えてみて検索し、逆の立場からの意見も必ずチェックしてください。同じ立場でアップされている情報だけを頼りにすることは危険です。
多角的に質の高い情報を多く集めることでプレゼンテーションの成功への道が開けます。
有益な情報は班で協議するために、プリントアウトしたものをコピーして班員に配りましょう。
- (6) 資料として利用する本は、その著者の経歴、立場を確認しましょう。同じようにインターネットの情報もその情報が信頼できるものなのか、アップされている情報元を確認し、その発信者がどのような立場から情報を発信しているのかについて確認してください。
- (7) 利用したいデータが最新のものであるかについても注意してください。また数値データやグラフなども意図的に操作されていたりします。複数の研究者が使用しているデータを比較検討してください。
- (8) 最終的にプレゼンテーションで使用する情報については、必ずその情報元が提示できるようにメモしておきます。

3 論理的分析方法→「とにかく疑うことから始めましょう」

- (1) 情報を分析する時には、先入観を捨てて客観的立場から内容を判断するように心掛けます。
自分の常識を疑うことが必要です。世間一般の常識、または多くの人が正しいと主張していることでも、しっかり調べたわけではなく、単にイメージとして社会に広まっていることを心情的に受け入れ、正しいと思い込んでいることが多いことを認識しましょう。
- (2) 情報は意図的に操作されることが多いことを認識しましょう。情報の一部分だけを抜き取って都合のいい部分だけが利用されることがあります。情報は一部分だけではなく全体を把握してから細部を検討するようにしましょう。
- (3) データのグラフ化においてもイメージ操作が可能です。具体的な数値を示すことは説得力あるプレゼンテーションには必要なことですが、そのグラフ自体が操作されたものであることの可能性についても疑ってみる必要があります。
- (4) 大学教授、評論家などの専門家としての肩書きだけで情報の真偽を判断してはいけません。全く逆の学説や意見を唱える専門家がいて論争が起こることはよくあります。どちらの説を信じるか？どちらも間違っているという判断が正しいときもあります。批判精神の必要性がここにあります。
- (5) マスコミ各社が行う世論調査なども、調査対象の抽出方法や調査した場所、時間など、またアンケートの形式、設問内容、選択肢の幅など、必ずしも公平な調査とはいえないレベルのものがあります。単純に多くの人の民意が反映されているという判断は禁物です。
- (6) 現時点で正しいと判断できたことでも、新たな発見や状況の変化により、認識を新たにしなければなりません。自分自身の認識、常識、判断を状況の変化に対応してバージョンアップできるという柔軟な思考と不断の情報収集が必要になります。
- (7) 感情論や偽善的意見を廃して、あくまでも論理的に判断するという意識を持ちましょう。

4 情報の整理

- (1) 有益な情報やデータは、必ず各自の「探究ノート」に書き留めるか、もしくは貼り付けておきましょう。プレゼンテーションをまとめたり、2年生で取り組む「課題探究」の時に役立ちます。
- (2) 自分が調べた情報やデータは班のメンバーと共有しましょう。共有した情報やデータも各自の「探究ノート」に書き留めるか、もしくは貼り付けておきましょう。

Ⅱ 期－ 3 テーマ決定と準備計画

今回の課題

1 テーマ決定

ブレインストーミングによって出てきた項目について話し合い、テーマを決定しましょう。テーマは ESD の理念や SDGs の考え方に基づいた「世界の諸問題」であり、日本独自の課題は除外します。

テーマが大きすぎると 20 分間のプレゼンテーションでは無理があります。特に何に注目して論旨を組み立てるのか、しっかり考えましょう。

テーマを変更する場合は、すでに決まっている他班のテーマは選べません。変更した場合は、必ず担任、専任の先生に連絡してください。

2 調査内容・方法の検討・資料収集

テーマが決定したら、調査を進めるにあたりどんな資料が必要か、どこに（誰に）取材すればよいか、調査内容や調査対象を分担し、誰が何について調べるのかをはっきりさせましょう。

3 MC プレゼンテーションの注意点まとめ

4 MC プレゼンテーション準備計画

1 テーマ決定

テーマ

2 調査内容・方法の検討・資料収集

調 査 内 容	担当者

資料収集は数で勝負

あるハリウッド映画のプロデューサーは、5人の秘書を雇い、秘書全員に月に50冊以上の本を読ませ、映画の原作に使える本を探させます。彼は、1月に250冊以上の本を間接的に調べることができ、その中から次回作の脚本を選びます。それだけの量をこなすことで、高いクオリティーのヒット作を生み出し続けています。私たちは、才能を問題にする以前に数で勝負することの大切さをしっかり認識する必要があります。ヒット作を生み出し続ける裏には、地道な努力があったのです。

今回の班によるプレゼンテーションにおいても、班員全員が協力して、できる限り多くの資料を調査し、いろいろな視点から分析し、意義あるプレゼンテーションになるように努力してください。

3 MCプレゼンテーションの注意点まとめ

- 1 テーマは「世界の諸問題」であり、日本独自の課題は除外する。
- 2 テーマを変更する場合は、すでに決まっている他班のテーマは選べない。変更した場合は、必ず担任、専任の先生に連絡する。
- 3 配付資料の原稿はプレゼンテーション当日の2日前までに担任の先生に提出する。(B4裏表で1枚)
- 4 配付資料はペン入れし、必ずクラス・班・氏名を記入する。
(例) 101-1班 班長〇〇〇〇 班員〇〇〇〇・・・
- 5 配付資料はプレゼンテーションの発表内容が見て理解できるようにまとめる。
- 6 配付された物品以外の必要な物は自分たちで用意する。
- 7 プレゼンテーションは18～20分にまとめ、20分をオーバーしない。
- 8 発表者以外の班員の立ち位置や動きも含めてプレゼンテーションを組み立てる。
- 9 パソコン、プロジェクターは使用しない。
- 10 世間一般に知られている情報をつなぎ合わせただけのプレゼンテーションにならないようにする。
- 11 しっかり調査し、テーマの本質に迫るプレゼンテーションをめざす。
- 12 不必要な説明やパフォーマンスで時間を無駄に使わない。
- 13 テレビ番組の「クイズ形式」、「指名形式」などのプレゼンテーション方法を安易に取り入れない。
- 14 必ず逆の立場の意見も紹介し、偏った主張だけに陥らないように注意する。
- 15 安易な結論を述べて終わらせるような軽薄なプレゼンテーションにならないように、しっかり情報を分析する。
- 16 担当時間に差があったとしても、必ず全員が発表する。
- 17 原稿を見ないで説明できるか？資料の確認以外は原稿を持って読まない。
- 18 各自が担当部分に責任を持ち、しっかり練習をしてプレゼンテーション全体の完成度を高める。
- 19 班員の氏名は呼び捨てにする。諸外国の国家元首などは敬称をちゃんとつけて紹介する。
- 20 掲示資料の掲示位置、高さ、貼り付け方法を工夫する。
- 21 掲示資料は必ず教室の一番後ろから見て、その視認性を確認して使えるか判断する。
- 22 掲示資料の彩色には水性マジックだけではなく、水彩絵の具を利用するとよい。
- 23 資料の保管場所は担任に相談する。
- 24 中間発表で指摘された事項をしっかりとまとめ、今後の研究の改善に活かす。
- 25 発表当日、急な班員の欠席にも対応できるように発表原稿を共有し、誰が代役を務めるかも事前に決めておく。
- 26 分からないことがあれば、担任、専任の先生に早めに相談する。
- 27 部活動、委員会活動などに迷惑がかからないように配慮し、効率よく準備を進める。

次回までの課題

- 1 テーマに関連する資料収集(各自の分担)
- 2 資料の分析(班で検討するために有益な資料はプリントアウトして班員全員に配布)

課題探究基礎(MC) プレゼンテーション計画書

班員	()・()・()・()・()		
具体的 テーマ			
実 施 計 画			
	月／日	曜日	内 容
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
Ⅱ期一			
探究のきっかけ・動機			
探究の目的・意義			
探究の具体的な内容			

参考資料 「取材の進め方」

◆取材の準備

1 取材先に電話をして約束を取り付けましょう。

取材をするには、取材先から訪問の許可を得る必要があります。電話をして約束を取り付け、訪問日、時間などを決めなければなりません。場合によっては、その後、詳しい訪問目的を文章にして取材先に送ることもあります。

2 取材先の下調べをしましょう

取材を成功させるためには、取材先の下調べをすることが大切です。インターネットなどで検索して、その取材先がどんな活動や業務を行っているかを調べておきます。また、取材先の代表者の著書などがあれば、本を手に入れて事前に読んでおくとう好印象を得られやすいです。

3 取材先で聞きたいことを考えましょう

スムーズに取材を進めるためには、質問する内容を事前に考えておくことが必要です。逆に、質問されることも念頭に置いておく必要があります。

4 取材先の所在地、行き方などを調べましょう

取材先の所在地や行き方、交通費などを調べておきましょう。当日は約束の時間に遅れないように、取材先までどのくらい時間がかかるか調べておくことも大切です。

途中でアクシデントなどがあったときのために、取材先の電話番号を控えておきましょう。

◆アポイントメントの取り方

1 準備

聞きたいことがうまく伝わるように、電話をかける前に聞きたいことをメモしておきましょう。

2 自分の高校名と名前をはっきり名乗る

「お忙しいところ申し訳ありません」と相手の立場を気遣うことも忘れないようにしましょう。

3 初めに電話に出た人へ用件を伝える

初めに電話に出た人が、あなたの質問にダイレクトに答えてくれる人とは限りません。どんな人に何を聞きたいのかを、はっきりと分かりやすく伝えましょう。

4 話し方

担当の人が電話に出たら、もう一度、自己紹介と電話をかけた理由を明確に述べましょう。今、話をする時間があるかどうか確認しましょう。担当の人がいなかった場合、いつ電話をすれば都合がいいのかを聞いてみましょう。

5 電話を切るとき

「お忙しいところ時間を割いていただきありがとうございました」と、話をしてくれた人への御礼を忘れないようにしましょう。

◆取材先への依頼文・封筒の準備

依頼文の郵送は担任が一括して行います。もし、訪問の期日が迫っていて発送を急ぐ場合は早急に申し出てください。なお、発送の際には学校からの「ご挨拶状」を同封します。

◆取材後の挨拶

取材が終わったら必ず挨拶状を出しましょう。発表用のレジュメなども同封します。発送は担任に依頼してください。

依頼文例

(先方の名前) 様

(日付) ○○ 年 月 日
愛知県立明和高等学校 1 年 組
班代表者 (氏 名)

謹啓

○○の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、先日は突然の申し出にもかかわらず、インタビューをご快諾いただきましてありがとうございました。お約束いただいた 月 日 時に 名の者がお伺いします。時間は 分程度いただければと思います。つきましては、当日お聞きしたいと考えていることをお知らせいたします。当日、新たに伺いたいことがあれば、追加させていただくこともあるかと思ひます。

準備不足の面が多々あるかとは存じますが、いろいろとご指導いただければ幸いです。お忙しいところご無理をお願いいたしますが、宜しくお願い申し上げます。

敬具

－ 質 問 項 目 －

1

2

3

国際関係の資料・情報が得られる関係諸機関

① 国際協力事業団 中部国際センター

TEL:052-533-0220 <http://www.jica.go.jp/chubu/>

国際理解教育・途上国問題・外国人問題などの情報が得られます。

② 名古屋NGOセンター

TEL:052-483-6800 <http://www.nangoc.org/>

いろいろな市民団体との連絡が可能です。

③ あいち国際プラザ 愛知県国際交流協会

TEL:052-961-8744 <http://www2.aia.pref.aichi.jp/>

Eメール:somu@aia.pref.aichi.jp

世界 120 カ国の情報が得られます。

④ あいち人権啓発プラザ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目 2 番 1 号 愛知県東大手庁舎 3 階

TEL:052-954-6167 FAX:052-973-3582

人権に関する図書、ビデオ等の閲覧・貸出し、パネル展示などを行っている。また、自治体等が作成した人権関係資料の閲覧、人権イベントの情報なども得られます。

収蔵資料 人権関連図書:1541 冊 (2019 年 3 月現在)

人権啓発 DVD:168 本 (2019 年 9 月現在)

参考資料 「アンケート」

データを得る方法の一つにアンケート調査というものがあります。アンケートは他の人に協力してやってもらうものですし、アンケートの回収後、データを集約し、分析していくことを考えて作成していくことが大切です。ですから、作成に当たっては、それなりのルールというものがあります。ここでは、アンケートの作成について、守るべきものを簡単にまとめてきましたので、アンケートを作成するときの参考にしてください。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

(参考：総務省統計局「なるほど統計学園高等部」)

明和高校で実施するアンケートでは、明和高校独自のルールがあります。アンケートを実施する場合には、しっかりとそのルールを守ってください。

アンケート調査・インタビュー調査の進め方

1. 計画書を作成する

調査対象者、実施時期、実施方法、配布日、配布方法、回収日、回収方法、欠席者の対応、質問項目や選択肢の内容、その表現、項目の順番、回答方法、集計方法、調査依頼方法 等を考える。
「課題研究基礎（MC） 人を対象とする研究の計画書」（p.58,59）を作成し、調査実施予定日の1週間前までに講座担当教員へ提出する。

2. 担当教員と相談する

提出された計画書を見ながら、妥当かどうかを検討し、修正する。
根気強く何度も相談し、より良いものを作る。
調査対象が「その他」を含む場合は研究開発部へ計画書を提出して相談する。

3. 試験調査を実施する

同じ講座の生徒を対象に実施し、調査方法や具体的手順、集計方法の確認をする。
被験者には積極的に意見を求め、不具合は修正する。
試験調査の結果や修正点については、担当教員に報告し、相談する。

4. 調査への同意（インフォームド・コンセント）の確認

調査依頼文に基づいて、被験者の意思確認を行う。

5. 実施、集計

個人情報の取り扱いには十分注意する。被験者の人権や協力の自由などにも配慮する。

※ クラスに対して実施する場合

HR 担任の先生の手を煩わせることのないようにする。
ST の時間は短く、担任にとって大切な時間であることに配慮する。

※ 調査依頼文に載せるべき内容

研究者の所属と氏名、研究概要、この調査の目的や実施方法、調査結果の使用範囲、個人情報の取り扱い、調査への参加の意思確認

調査依頼文例

「課題探究基礎（MC）」で 《 研究テーマ 》 を研究している、〇〇〇HR の《 》
です。

私たちは《 研究概要 》を研究しています。

《 調査目的 》ために、

《 調査方法 》をします。

この調査には、《 考えられる不利益 》という
不利益が生じる可能性があります、
被験者は途中で調査を拒否したり、中止を求めたりすることができます。
これらの要求によって被験者が不利益を被ることは一切ありません。

この調査で得られた情報は匿名に保たれます。得られた情報に触れることができるのは、この調査にかかわる研究班員と指導教員のみです。

この調査結果は、他人に閲覧されない安全な場所に保管し、「課題探究基礎（MC）」とその発表にだけ使用し、使用後は速やかに破棄します。

以上の内容をご理解いただき、参加していただけますか？

課題探究基礎（MC） 人を対象とする研究の計画書

1. 分野・研究班の名称・担当者

組 班 テーマ：	担当の先生：
------------------	--------

2. 研究班員（班長に◎をつける）

クラス番号	氏名	クラス番号	氏名
1年 組 番		1年 組 番	
1年 組 番		1年 組 番	
1年 組 番		1年 組 番	
1年 組 番			

3. 研究の概要（調査の必要性が分かるように記入する）

4. 被験者 ○をつける

・ 本校生徒（具体的に：	）
・ その他（具体的に：	）

5. 実施予定日（期間）

6. 調査方法 → 別紙で添付する

裏面に続きます

7. 調査依頼用紙 → 別紙で添付する

8. 質問用紙等 → 別紙で添付する

※実施予定日の1週間前までに担当教員に提出すること。

被験者が「その他」を含む場合は、研究班 → 講座担当教員 → 研究開発部へ提出する。

◆プレゼンテーション参考図書◆

『仕事ができる人の5日で身につく「伝える技術」』 著者 西野浩輝 東洋経済新報社
プレゼン研修の人気講師によるビジネスで成功するプレゼンテーションについての解説本

『世界のエリートが学んできた自分の考えを「伝える力」の授業』
モヤモヤした考えを説得力のある意見に変える 著者 狩野みき 日本実業出版社

『世界を動かすプレゼン力』 著者 ニック・バーリー NHK出版
日本はこうしてオリンピックを勝ち取った！

『ザ・プレゼンテーション』 著者 ナンシー・デュアルテ ダイヤモンド社
人を動かすストーリーテリングの技法

『プレゼンテーションzen』 著者 ガー・レイノルズ PEARSON
プレゼンはシンプルで行こう！

◆プレゼンテーション参考ドキュメンタリー映画◆

『ポバティー・インク』 2016 年 映画監督 マイケル・マシスン・ミラー
あなたの寄付の不都合な真実

『ビハインド・ザ・コーヴ』 2015 年 映画監督 八木景子
捕鯨問題の謎に迫る

『ザ・トゥルーコスト』 2015 年 映画監督 アンドリュー・モーガン
ファストファッション真の代償 華やかなファッション業界の裏側知られざる真実とは

『アクト・オブ・キリング』 2012 年 映画監督 ジョシュア・オッペンハイマー
「あなたが行った虐殺を、もう一度演じてみませんか？」

『おいしいコーヒーの真実』 2008 年 映画監督 マーク・フランシス
コーヒー農家の現実に迫ったドキュメンタリー映画 ニック・フランシス

『フード・インク』 2008 年 映画監督 ロバート・ケナー
アメリカの食糧生産における2つの「行き過ぎ」

『モンサイトの不自然な食べ物』 2008 年 映画監督 マリー＝モニク・ロバン
未来を生きるために知っておきたい多国籍企業

ドキュメンタリー作品は、今まで知らなかった新たな事実を短時間で理解できるという利点があります。しかし、データが捏造され、構成が意図的に編集されたものである可能性も否定できません。真偽の判断や制作者の意図を正しくつかむことは難しいでしょう。映像作品は大衆の印象操作に利用されてきた歴史があり、その手法はより洗練され、より巧妙に今後も続けられていくことが考えられます。

紹介したドキュメンタリー映画にも反論があります。まずは安易に信じないことです。必ず別な視点から検証する習慣を身に付けましょう。

Ⅱ期－4 中間発表

質の高いプレゼンテーションするためには、中間発表を行い、中間発表で明らかになった問題点を改善する必要があります。中間発表では、聴衆から質問をうけることで、研究の中でわかりにくい点や自分たちが気付かなかったことを見つけ、今後の探究活動に活かしていきます。また、聴衆者は、発表者が本番の発表で、「より良い発表をしてもらいたい」という温かい気持ちで、わからないことはどんどんと質問をしましょう。

1 中間発表の要項

- ・ A4版1枚にまとめてください。
- ・ 原稿は、手書きでもワープロ打ちでもどちらでもかまいません。ただし、聴衆が一目でわかるようにレイアウトなどを工夫してください。
- ・ 1回の授業では4班が発表します。1班の発表時間は8分、質疑応答の時間は2分を目安とします。
- ・ 発表時間は短いですが、なるべく班員全員が発表できるように工夫してください。

2 発表者のポイント

- ・ 動機 … どうして、そのテーマ（課題）を選んだのか？
- ・ 目的 … 研究を通じてテーマ（課題）の何を明らかにしようとしているのか？
- ・ 仮説 … 明らかにしようとしていることに対する解答の予測がしっかりとたてられているか？
- ・ 研究方法 … 仮説を実証するために、どのような研究方法を用いるとしているか？
- ・ 発信 … どのように社会に活かすことができるか

3 聴衆の評価ポイント

- ・ テーマ設定 … テーマの設定の動機が明確に述べられているか？
- ・ 研究目的 … 研究に対する目的が明確であるか？
- ・ 基礎知識 … 研究に関わる基礎知識が身に付いているか？
- ・ 仮説 … 研究目的をふまえた上で仮説が明確に示されているか？
- ・ 研究の進捗 … 計画性をもって研究が進められているか？

中間発表を受けて改善をしようと思ったこと

--

今後の課題

今日の中間発表で出た質疑やアドバイスなどを参考に研究の質を高めていきましょう。くれぐれも注意しておきますが、プレゼンテーションは調べたものを発表するものではありません。

Ⅱ期－5 プレゼンテーション準備 1

今回の課題

1 プレゼンテーション方法の検討・決定

2年生で取り組む「課題研究」では自分たちの研究成果をポスターにして発表します。ポスターは、パソコンを利用し、自分たちの力で図やグラフなども入れてレイアウトして作成します。パソコンで作られたポスターは、非常に美しく、聴衆の目を引くものがあります。

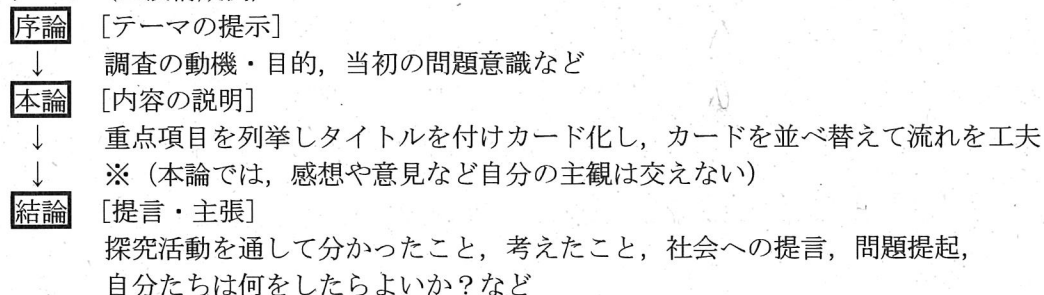
ここで少し考えてみてください。もし、パソコンを使ったポスター作成のスキルが低かったらどうなるのでしょうか。パソコンのスキルによって発表内容が決められてしまうのではないのでしょうか。逆に、パソコンに対するスキルが高くて、ポスターを作成していく構成力が低かったらどうなるのでしょうか。ポスターを見ても何を主張したいのかがわからないのではないのでしょうか。

そこで、1年生のプレゼンテーションでは、パソコンのスキルにとらわれずに、掲示資料・配付資料ともに、手作りの資料とします（事前に自宅のパソコンを利用して配付資料や掲示資料を制作することは認められます）。いかにレイアウトをし、どのように展開したら聴衆の心をつかむことができるかを、この機会に学び、創造力を高めましょう。そして、この機会を得られた知識や技能をもって、2年生でパソコンを使って作成するポスターに活かしましょう。

なお、各班には模造紙（5枚）、厚紙（4枚）、ファックス原稿用紙（2枚）、ポスターカラーマーカー黒（1本）、マグネットシート（半シート20個）が配布されます。ポスターカラーマーカー8色セット（2セット）がクラス共同使用として配布されます。不足の物品がある場合や他に使いたいものがある場合は、各班で独自に用意してください。

2 プレゼンテーションの構成

- ・発表の所要時間は20分（18分～20分） ※20分をオーバーしない
- ・構成イメージ（三段構成例）



3 今後の作業の見通しをたてる

- ・アウトラインを考える過程で、補充すべき資料や調査が不足している項目があれば書き出しておきます。
- ・取材する場合は、質問項目を再検討し、訪問当日の役割分担などを確認します。
- ・アンケートを実施する場合は、担任の先生もしくは担当の先生と必ず相談してください。
- ・配布資料（発表要旨・データ資料）と掲示資料を作成します。必要な材料を早めに選んでおきましょう。

4 発表順の決定

- ・発表の順番をここであらかじめ決定しておきます。
- ・班によっては準備時間の制約がきつくなるところも出てきます。
- ・発表までの準備は班ごとに計画性を持って進めていきましょう。

◎ プレゼンテーションの評価シート

第Ⅰ期 プレゼンテーション評価シート

研究開発部

発表班:	班	テーマ
------	---	-----

各項目の評価ポイントしたがって評価し、点数をつけ、合計をだしなさい。

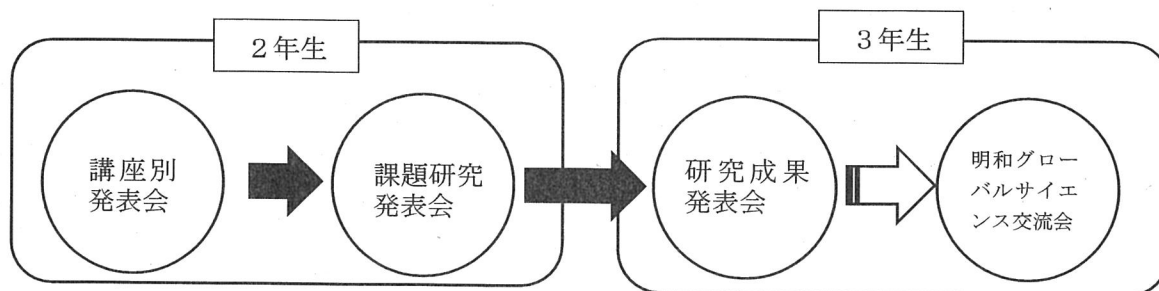
	評価できない(1点)	あまり評価できない(2点)	評価できる(3点)	高く評価できる(4点)	合計点
テーマ設定及び探究目的	テーマを選んだ理由や探究目的が全く述べられていない	テーマを選んだ理由や探究目的があまりはっきりしない	テーマを選んだ理由や探究目的が述べられている	テーマを選んだ理由や探究目的が明確に述べられている	
問題認識	探究活動が不十分なため、課題に対する問題認識が全くみられない	探究活動は行われているが、課題に対する問題認識がみられない	探究活動は行われているが、課題に対する問題認識が弱い	探究活動がしっかりと行われているため、課題に対する問題認識が高い	
提示資料・配付資料	提示資料・配付資料がわかりにくく、発表に活かされていない	提示資料・配付資料がわかりにくく、発表との関連が理解できない	提示資料・配付資料はわかりやすいが、発表との関連が理解できない	提示資料・配付資料がわかりやすく、発表の中で効果的に使用されている	
発表	話し方、速さ、声の大きさが適切でなく、班員間の連携がとれていない	話し方、速さ、声の大きさが適切だが、班員間の連携がとれていない	話し方、速さ、声の大きさが適切で、班員間の連携がとれている	話し方、速さ、声の大きさが適切で、班員間の連携が密接なため発表がスムーズである	
提言	何を提言したいかが全く分からない	何を提言したいかがなんとなく理解できる	何を提言したいかが明確であるが、あまり刺激をうけなかった	何を提言したいかが明確で、大きな刺激を受けた	
					／20

【感想欄】

記入者 1年 組 番 氏名:

各班が行うプレゼンテーションでは、上記に示した評価シートを使って評価をします。評価というと、マイナスのイメージをもつ人もいるかも知れませんが、実は、評価には目標に向かうためのコンパス（指針）の要素があります。さて、この場合の目標とは何でしょうか。それは、2年生で取り組む「課題探究」のことです。「課題探究」では、ポスターを使って自分たちの研究を発表します。いきなり、ポスターを使って、自分たちの研究を発表するのはとても難しいことです。また、せっかく1年間、苦労して取り組んだ研究も相手に伝わらなければ意味がありません。そこで、2年生で取り組む「課題探究」をよりよい発表をするための基礎的な技能を身に付けるのがこの第Ⅱ期の「プレゼンテーション」なのです。クラスの仲間から評価された点や感想などをよく心にとめて置いて、2年生の「課題探究」に取り組みましょう。

なお、2年生の「課題探究」の発表にも上記の評価シートとは異なった評価シートを使って評価を繰り返し、3年生での「研究成果発表会」で最高の状態で研究発表に臨みます。さらに、選ばれたグループは研究成果を英語に直し、「明和グローバルサイエンス交流会」において英語で発表します。



1 プレゼンテーション方法の検討・決定

プレゼンテーションで採用したい独自のアイデア

2 プレゼンテーションの構成

序論

本論

結論・提言

3 発表順の決定

	日 程	前 半	テ ー マ	後 半	テ ー マ
第 1 回	月 日	班		班	
第 2 回	月 日	班		班	
第 3 回	月 日	班		班	
第 4 回	月 日	班		班	

Ⅱ期－6 プレゼンテーションの準備2

今回の課題

- 1 テーマタイトル, サブタイトルの決定
- 2 事前準備と当日の係・役割分担
- 3 班としての主張, 提言を話し合ってまとめる。
- 4 集めた材料を取捨選択して配列し, 時間配分も考えた発表プランとして具体化させる。

プレゼンテーション計画概要

1 テーマタイトル－サブタイトル－の決定

印象に残るタイトル・サブタイトルにしましょう。

例) 「見えないお金－仮想通貨の真実－」, 「行き場を失う難民－これまでとこれから－」

「水の惑星－潤いを求めて－」, 「人とAIの共存－あなたの夢10年後に残っていますか－」

2 係・役割の分担

<事前準備>

配付資料

発表原稿

掲示資料

<当日の係>

司会・全体進行

口頭発表

掲示資料

タイムキーパー

3 班としての主張, 提言

4 発表プラン（20分間）

時 間	内 容	資 料・担 当

次回までの課題

次回はプレゼンテーションで使用するもの（発表原稿・配布資料・掲示資料・台本等）を完成させる時間です。授業時間だけで完成させるのは無理かと思います。班ごとに準備を進めておきましょう。

Ⅱ 期－ 7 プレゼンテーションの準備 3

今回の課題

1 プレゼンテーションの準備

- ・発表原稿，配布資料，掲示資料を作成します。
- ・発表時の係・役割分担，立ち位置，連携を確認します。

2 発表の最終確認

- ・リハーサルを重ねることで，自分たちのプレゼンテーションの欠点が見えてきます。
- ・チェックシートで最終確認をし，プレゼンテーションに改良を重ねて完成度を高めてください。

プレゼンテーションの準備に関するチェックシート

チェック項目	チェック内容	○△×
1 プレゼンテーション の構成	構成がしっかりしていて，論理に飛躍がない。	
	導入部分に聴衆を惹きつける工夫を凝らす。	
	結論は誰かの受け売りではなく，自分たちの意見である。	
	資料を十分に準備し，バランスよく，発表の中で活用する。	
	時間配分を考えたシナリオができています。	
2 発表原稿準備	一字一句を読み上げる原稿ではなく，要点のメモを作る。	
	時間内に説明できるよう実際の言い回しを練習する。	
	配付資料，掲示資料を指示するタイミングを明記する	
	班員全員が原稿をもち，全員が発表の流れを把握する。	
3 発表のリハーサル	原稿を読み上げるのではなく，聴衆の方を見ながら話す。	
	わかりやすい日常語で話す。難解な言葉などは言い換える。	
	聞き取りやすい速さ，簡潔な表現で。1 分間 3 0 0 字前後。	
	後ろの席まで届くはっきりした声で話す。	
	係どうしの関係を十分にして，無駄な間合いを空けない。	
	時間配分を考え，予定時間内に終了させる。	
4 掲示資料の制作 (B 紙，画用紙)	字よりも絵，図，グラフを多く。色は 3 色程度。字は大きめ。	
	要点を押さえており，一目で伝えたい内容が分かる。	
	提示するタイミングと説明との関係を大事にする。	
5 配付資料の制作 (B4 表裏 1 枚)	発表の流れに沿って整然と構成されている。	
	要点を押さえ，自分たちの主張を簡潔にまとめる。	
	項目や図表ごとに通し番号を付けるなどの工夫をする。	
	文字の大きさ，印刷の濃さは読みやすい状態に仕上げる。	

配付資料例と注意事項

- 1 配付資料はB 4 裏表印刷 1 枚までです。(表面 1 枚だけでも可)
- 2 必ずクラス, 班番号, メンバー氏名を紙面のどこかに記入します。
- 3 プレゼンテーションの内容全体が凝縮された資料として制作します。
- 4 文字が薄いときれいに印刷されません。原稿はペン入れし, 下書きの線などはきれいに消しましょう。
- 5 原稿は担任の先生へプレゼンテーション当日の 2 日前までに提出してください。

[illegible]

一貧困をなくそうー

定義 世界銀行が定めた貧困の定義では、
1日 1.9 ドル 以下で生活している人を
絶対的貧困者という。

A1. ① 1.9 (約500円) ② 4.9 (約1000円)
(約500円) (約1000円)

答えて ... 根拠も見て下さいよ。 教科書

原因

- 植民地時代の人種隔離政策、
奴隷制度の影響が残っている。
- 子供への教育も行き届いて
おらず、経済発展がでない。
- 船争いにより職や住居を失い
露民となる。

→ 貧民窟に閉じ込められ貧困と犯罪の連鎖。
貧困を打破しようとする。

人口 絶対的貧困者は世界(約70億人)で
約 **7億3600万人** (2014年) といは、10人に1人が
絶対的貧困状態だといえる。

十分な教育を
受けれない

進学や就職
で不利になる

親の収入
が低い

貧困
の連鎖

高収入が望める
職業に就けない

ストリート
チルドレン

児童労働

人身売買

少年兵

貧困
状態

[illegible][illegible]

世界中に十分な量の キレイな水

世界人口 70億人

① 世界の水事情
世界の淡水の利用...

利用 の割合	利用 の割合
農業用水 (70%)	工業用水 (25%)

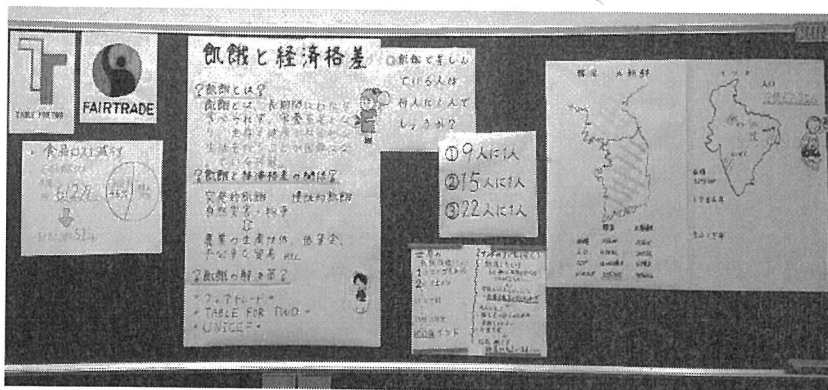
② 水と生活の関わり
水は「生きていくために必要不可欠な資源」である。水は「生きていくために必要不可欠な資源」である。水は「生きていくために必要不可欠な資源」である。

③ 世界の淡水の分布
世界の淡水は、主に北半球に集中している。北半球には、シベリア、カナダ、ロシア、中国、アメリカ合衆国、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、南半球には、南アメリカ、アフリカ、オーストラリア、南極大陸などがある。

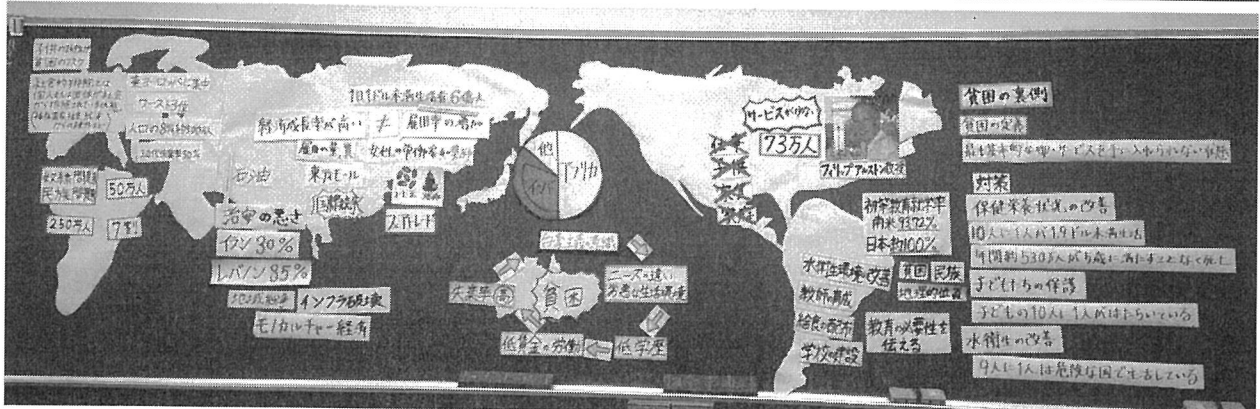
④ 世界の水不足
世界の水不足は、主に乾燥地帯に集中している。乾燥地帯には、中東、北アフリカ、南アジア、オーストラリアなどがある。水不足は、生活、農業、工業などに大きな影響を与えている。

掲示資料例と注意事項

- 1 テーマタイトルは大きな文字で書きます。
- 2 専門用語は耳で聞くだけではわかりにくいので、必ず掲示資料として提示します。
- 3 重要人物の似顔絵やキーワードなどは別に作り、ベストタイミングで提示するなど、説明と資料の連携を考えましょう。
- 4 資料を紙の両面に書き、次々と裏返すことでプレゼンテーションが展開していくなどの視覚的効果の工夫を盛り込みます。
- 5 マグネットバーとマグネットシールは貸し出しますが、不足する場合は、自分たちで用意してください。
- 6 掲示資料を見ながら説明できるように資料作成しておくことで、原稿やメモを見ながらのプレゼンテーションにならずにすみませう
- 7 クラスに配布される水性マジックの色数が限られています。絵を描く場合は、水彩絵の具を用意するといいでしょう。



- 8 文字の色、文字枠の色、グラフの色などは、シンプルで統一感のある配色を考えます。
- 9 完成した資料は、一度黒板に掲示して、教室の後ろから見て、どう見えるか確認し、修正をしましょう。
- 10 製作中の資料の管理は、担任の先生に相談してください。



Ⅱ期－8 第1回プレゼンテーション(プレゼンテーション1・2)

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のプレゼンテーションの参考にしてください。

Ⅱ期－9 第2回プレゼンテーション(プレゼンテーション3・4)

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のプレゼンテーションの参考にしてください。

Ⅱ期－10 第3回プレゼンテーション(プレゼンテーション5・6)

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のプレゼンテーションの参考にしてください。

Ⅱ期－11 第4回プレゼンテーション（プレゼンテーション7・8）

* 評価シートを以下の余白に貼り付け、今後のプレゼンテーションの参考にしてください。

Ⅱ 期まとめ

今回の課題

1 自班メンバーのそれぞれ良かったところの記入

仲間と取り組んだプレゼンテーションはどうでしたか。それぞれが、それぞれの個性を発揮しながらも合意形成をして発表までたどり着けたと思います。班のメンバーの努力を称える意味をこめて、メンバーの良かったところを記入し、自分の成長の糧としましょう。

2 II期プレゼンテーションの感想・反省

Ⅱ期のプレゼンテーションは、2年生で取り組む「課題探究」に直結する部分が、かなりあります。この機会での感想・反省（特に今後の課題）が、「課題探究」での研究の質を向上させることにつながります。多少時間がかかっても、しっかりと反省・感想をまとめましょう。

1 自班メンバーのそれぞれ良かったところ

氏 名	メンバーの良かったところ

2 II期プレゼンテーションの感想・反省

テーマ・資料・内容・準備段階などについて

プレゼンテーション本番の状況や他班との比較，今後の課題などについて

Ⅱ 期プレゼンテーション発表風景

優秀なプレゼンテーションは、難しい内容も分りやすく説明され、工夫が凝らされた見やすい掲示資料も効果的に使われています。20分間をフルに使い切った無駄のない展開と、詳しく調べられた密度の高い内容が相乗効果となって、聴衆を飽きさせません。

テーマ「未来の平和のために」

テーマ「紛争の実態—私たちの解決策」

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

テーマ「知られざる日本の貧困」

テーマ「平和すぎる日本で私たちができること」

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

テーマ「飢餓と私たちのこれまでとこれから」

テーマ「あまり知られていない環境問題」

編集の都合上不掲載とさせていただきます。

2年生以降の探究科目－「課題探究」（2年生）

2年生からは、本格的に課題研究に取り組みます。「課題探究基礎（MC）」では、1年間の研究の流れを学校の方で作りましたが、「課題探究」では、自分の手で研究計画を立てなくてはなりません。そのためにも、1年間の流れを知ることとはとても大切なことです。「課題探究」のゴール（発表）は決まっていますので、やみくもに研究を進めていっても効率的な研究はできません。

明和高校では、週2時間ある「課題探究」を、情報リテラシー分野の「課題探究α」と実習分野の「課題探究β」に1時間ずつ分け、研究がスムーズに運ぶようにカリキュラムが編成してあります。そして、第3回定期考査以降は「課題探究α」と「課題探究β」を一本化し、週2時間を利用して実習、データの処理、ポスターの準備をしていきます。下の表に大まかな流れを示しましたので、まずは頭の中でイメージしましょう。

なお、それぞれの分野で展開が異なる場合がありますので、自分の分野が決まったら担当者から詳細を聞いてください。

「課題探究」の年間計画

期 間		課題探究α（クラス単位）		課題探究β（2クラス4展開）	
		担当教員：情報		担当教員：理科、数学、英語、国語、地歴 他	
		活動	内容	活動	内容
前期	I期 4月 5月	実習1	Word 実習 ・文字入力と書式設定 ・図形や表の活用 ・総合活用	ガイダンス (2クラス)	・課題研究の進め方 ・課題・疑問の発見 ・R2年度課題研究10選紹介 ・分野選択
				探究活動準備 (分野別)	・分野別の課題研究例の紹介 ・実験実習を含んだ発展的学習 ・マインドマップについての講義 ・マインドマップの作成 ・ブレインストーミングの講義 ・マインドマップの発表 ・研究グループ分け
	II期 6月 7月	実習2	Excel 実習 ・セルの文字入力と書式設定 ・式の入力(計算式・関数の基本) ・グラフ作成	探究活動1	・テーマの決定 ・情報収集等 ・研究計画(実験計画など) ・実験、実習、調査等
	夏休み	課題	先行事例研究レポートの作成		
後期	III期 9月 10月 11月 12月	実習3	情報モラル ・知的財産権、産業財産権、著作権への配慮 Powe Point 実習 ・スライドの作成・編集 ・スライドの発表・改善	探究活動2	・分野別中間発表 ・実験、実習、調査等 ・研究のまとめ
	IV期 1月 2月	発信	・PP準備 ・分野別PP発表 ・学年発表会 ・成果発表会に向けての準備、Graphic Abstractの作成		
	3月	反省	1年間の課題探究に対する反省及び後輩へのアドバイス		

2年生以降の探究科目－「言語探究α」（2年生）、「言語探究β」（3年生）

1. 「言語探究α」

「言語探究α」は、2年生に週2時間で開設された学校設定科目です。「言語探究α」では、学習指導要領に定められた「現代文」の学習内容を発展させ、論理的考え、論理的に書くことに年間を通して取り組み、課題研究の論文作成の基礎となる論文の形式や論理的文章表現を身に付けます。補助教材を活用し、知識の定着とその活用を図り、論理的思考力を育てる効率的かつ効果的な指導を図っていきます。1年間の授業の流れを、以下の表に示しておきました。

「言語探究α」の年間計画予定

前 期	後 期
・相手に分かってもらう ・事実、推測、意見を区別する ・言いたいことを整理する ・接続に注意する	・文章を要約する ・理由、原因、根拠を区別する ・的確な質問をする ・反論する

2. 「言語探究β」

「言語探究β」は、3年生文系に週1時間で開設された学校設定科目です。「言語探究β」では、各教科での学習を統合し、課題を見つけ、情報や自らの考えを場面や目的に応じて英語で表現する能力を更に伸ばすことを目標にしています。特に2年生での「言語探究α」や「課題探究」で培った論理的思考力や探究力をもとに、英語で情報を発信することや、英語で意見を述べることに對する意欲や態度を育成していきます。1年間の授業の流れを、以下の表に示しておきました。

「言語探究β」の年間計画予定

4月	オリエンテーション、英語でのプレゼンテーションを学ぶ、プレゼンテーションの準備
5月	プレゼンテーション準備・練習
6月	プレゼンテーションの準備、英語ディベートを学ぶ
7月	英語ディベート
9月	英語でのスピーチを学ぶ
10月	スピーチの準備・練習、スピーチ
11月	スピーチ、テーマ別英作文を学ぶ
12月	テーマ別英作文
1月	テーマ別英作文
2月	テーマ別英作文

2年生以降の探究科目－「理科探究」（3年生）

「理科探究」は、3年生理系に週1時間で開設された学校設定科目です。「理科探究」では、「化学」を必修とし、通常授業での選択科目と同じ分野の「物理」か「生物」を選択し、2つの分野を通して科学に対する興味・関心や探究心を高めます。そして、科学的に探究する能力と態度を育成するとともに基本的な概念や原理・法則を理解し、科学の方法を習得します。さらに、実験や実習、観察などの探究活動を通して問題意識を持ち自ら課題を見つけ、主体的かつ的確に問題を解決する能力や協働的に取り組む態度を育成します。

2つの分野を実施するにあたって、A週とB週に分け、通常授業で行われる「SSH化学β」、「SSH物理β」、「SSH生物β」と連携をはかりながら展開していきます。1年間の授業の流れを、以下の表に示しておきました。

「理科探究」の年間計画予定

前 期	後 期
出前講義事前指導 出前講義〔理科特別講座〕 出前講義事後指導、レポート作成 発展的な実験 レポート作成	発展的学習指導 探究的な実験 探究的な実験のレポート作成

また、「理科探究」では、通常の授業の中では扱うことができない最先端の研究にふれるために、大学や研究機関の研究者から直接講義を受ける講座（理科特別講座）を6月頃に開設しています。この理科特別講座では、自分の生徒自身の興味・関心や進路希望などによって4～5講座の1講座を選択することになっています。2019年度に開講された講座を以下の表に示しておきました。

理科特別講座一覧（2019年度）

講座1	「物理の考え方と重力の世界」 東京大学宇宙線研究所 重力波観測研究施設長 教授 大橋 正健 先生
講座2	「小豆の赤色，餡の紫色はどんな色素に因るものなのか」 名古屋大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 教授 吉田 久美 先生
講座3	「ブラックホール影が初めて撮影された！」 愛知教育大学教育学部 教授 高橋 真聡 先生
講座4	「顕微鏡で覗く宇宙に魅せられて」 蒲郡市生命（いのち）の海科学館 館長 山中 敦子 先生

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止